

③



# 平成29年度 重点事業の概要

平成29年2月6日



## 目 次

1 平成29年度 当初予算(案)の特徴	1
2 5大構想	3
(1) 歴史文化の拠点づくり【静岡都心】	4
(2) 海洋文化の拠点づくり【清水都心】	6
(3) 教育文化の拠点づくり【東静岡・草薙地区】	8
(4) 「健康長寿のまち」の推進	10
(5) 「まちは劇場」の推進	12
3 人口減少対策	15
4 中部5市2町広域連携事業	19
5 アセットマネジメント	23
6 3次総重点プロジェクト	27
(1) 歴史都市	28
①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)	30
②東海道歴史街道(二峠六宿)の推進	42
③三保松原の保全と活用	46
(2) 文化都市	52
①東静岡・草薙地区の賑わい創出	54
②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進	62
③「創造都市」の推進とオクシズ・しずまえの振興	72
(3) 中枢都市	82
①首都圏等からの移住・定住の促進	84
②MICEの推進等による交流人口の拡大	94
③戦略産業への支援・育成	104
(4) 健康都市	112
①健康長寿のための静岡型地域包括ケアシステムの構築 (「自宅ですっと」プロジェクト)	114
②静岡型子ども・子育て支援の推進	126
③健康都市の実現に向けた基盤整備	138
(5) 防災都市	148
①災害対応力の強化と危機管理体制の確立	150
②浸水・土砂災害対策の拡充	164
③再生可能エネルギーの導入・普及促進	168
(6) 共生都市	172
①多様な人々による共生	174
②南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生	178
③まちづくりは人づくり・シチズンシップ	184

# 平成29年度当初予算(案) 3次総重点プロジェクトの主な事業 目次

## 1 歴史都市

### ① 400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

1 徳川記念世界囲碁大会in静岡開催事業負担金	31
2 歴史文化施設建設事業	32
3 駿府城跡天守台発掘調査・見える化事業	33
4 お堀の水辺活用事業	34
5 駿府町地区文化・スポーツ施設立地可能性調査事業	35
6 駿府城公園「桜の名所」づくり事業	36
7 駿府城公園周辺の景観まちづくり方針策定事業	37
8 駿府城公園周辺民間活力導入検討事業	38
9 浅間神社周辺活性化事業(浅間団地跡地活用)	39
10 朝鮮通信使ユネスコ「世界の記憶」登録推進事業	40
11 国内都市交流事業(聖一国師顕彰会事業等)	41

### ② 東海道歴史街道(二峠六宿)の推進

1 東海道歴史街道観光誘客促進事業	43
2 東海道歴史街道宿場まつり等助成事業	44
3 東海道歴史街道おもてなし環境整備事業	45

### ③ 三保松原の保全と活用

1 三保松原保全再生化事業	47
2 三保松原保全対策事業	48
3 (仮称)三保松原ビジターセンター建設事業	49
4 羽衣公園整備事業	50
5 羽衣海岸線道路整備事業	51

## 2 文化都市

### ① 東静岡・草薙地区の賑わい創出

1 東静岡「アート&スポーツ/ヒロバ」開設・運営事業	55
2 東静岡ホビーパークプロジェクト推進事業	56
3 草薙駅周辺整備事業(南北駅前広場整備等)	57
4 草薙駅周辺整備事業(周辺道路整備)	58
5 JR草薙駅北口周辺交通環境改善調査事業 JR草薙駅北口周辺土地利用計画(用途地域等)見直し事業	59
6 草薙駅周辺エリアマネジメント支援事業	60

### ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

1 海洋文化拠点施設整備推進事業	63
2 清水港客船誘致委員会負担金	64
3 清水都心ウォーターフロント活性化推進事業(清水港線跡遊歩道魅力創出事業 等)	65
4 清水都心ウォーターフロント活性化推進事業(フリトラ市、日の出オープンカフェ等の実施 等)	66
5 客船歓迎事業	67
6 新清水庁舎あり方検討事業	68

7	清水駅周辺地区まちづくり活動(リノベーション)支援事業	69
8	日の出センター空調設備改修事業	70
9	清水港海づり公園代替施設整備事業	71

### ③ 「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまへの振興

1	「まちは劇場」プロジェクト推進事業	74
2	賑わい創出イベント助成(大道芸ワールドカップ、富士山コスプレ世界大会)	75
3	CGC(文化・クリエイティブ産業振興センター)管理運営事業 世界にはばたくクリエイター支援事業費助成	76
4	地域おこし協力隊配置事業	77
5	オクシズプロモーション事業	78
6	しずまえ鮮魚普及事業	79
7	「お茶のまち静岡市」推進事業	80
8	特産茶戦略的輸出支援事業	81

## 3 中枢都市

### ① 首都圏等からの移住・定住の促進

1	就活よろず支援体制強化事業	85
2	新幹線通学費貸与事業	86
3	高校生、短大生、大学生に対する奨学金貸付事業	87
4	オクシズ農林漁家民宿開業助成	88
5	結婚新生活支援事業費助成	89
6	「いつかは静岡」お試し体験移住プログラム事業	90
7	移住・定住コンシェルジュの配置	91
8	中部5市2町広域連携事業(圏域全体の経済成長のけん引)	92
9	中部5市2町広域連携事業(圏域全体の生活関連機能サービスの向上)	93

### ② MICEの推進等による交流人口の拡大

1	日本平公園整備事業	96
2	全国大会等開催費助成	97
3	オリンピック・パラリンピック合宿等誘致事業	98
4	ラグビーワールドカップ合宿等誘致事業	99
5	静岡地域連携DMO推進事業	100
6	清水エスパルス応援事業	101
7	野球を活かしたまちづくり推進事業	102
8	無料Wi-Fi整備及び情報発信ツール整備事業費助成	103

### ③ 戦略産業への支援・育成

1	海洋産業クラスター創造事業	106
2	企業立地促進事業費助成	107
3	企業立地用地検討調査事業	108
4	東名新インターチェンジ整備事業	109
5	大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業	110
6	アンテナショップ開設事業	111



## 4 健康都市

### ① 健康長寿のための静岡型地域包括ケアシステムの構築(「自宅ですっと」プロジェクト)

1 「自宅ですっと」在宅医療・介護連携推進事業	116
2 地域包括支援センター運営事業	117
3 生活支援体制整備事業	118
4 静岡型地域包括ケアシステム情報発信事業	119
5 生涯活躍のまち静岡(CCRC)推進事業	120
6 元気いきいき！シニアサポーター事業	121
7 S型デイサービス事業	122
8 「健康寿命世界一」市民チャレンジ事業	123
9 健康度見える化事業	124
10 しずおか「カラダにeat75」事業	125

### ② 静岡型子ども・子育て支援の推進

1 しずおかエンジェルプロジェクト推進事業	128
2 産後ケア事業／ママケアデイサービス事業	129
3 幼児期の教育・保育の施設整備	130
4 保育士等宿舍借上げ支援事業費助成	131
5 放課後児童クラブの整備・運営	132
6 小中学校校舎・体育館大規模改修事業	133
7 北部学校給食センター整備事業	134
8 清水地区校外調理方式解消事業	135
9 小・中学校校務支援システム整備事業	136
10 子どもの貧困対策の推進	137

### ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

1 交通安全施設整備事業(自転車走行空間ネットワーク整備事業)	139
2 自転車利用計画推進事業	140
3 呉服町通線(紺屋町地区)道路整備事業	141
4 静岡・清水都心地区魅力(まちは劇場)空間創出事業	142
5 静岡都心地区交通適正化事業	143
6 追手町音羽町線等にぎわい空間創出事業	144
7 駿府城公園周辺ランニング等環境づくり事業	145
8 安倍川駅周辺整備事業	146
9 駿河区地域生活支援センター整備事業	147

## 5 防災都市

### ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立

1 津波避難施設整備事業	152
2 建物の耐震化等助成	153
3 要緊急安全確認大規模建築物耐震対策事業	154
4 橋りょう整備事業(橋りょう耐震化事業及び健全化事業)	155
5 湾岸消防署庁舎移転建設事業	156
6 消防団員確保対策事業	157
7 道路ネットワークの整備	158

8	狭あい道路拡幅整備事業	160
9	道路自然災害防除事業(道路トンネル補修及び法面对策事業)	161
10	感震ブレーカー設置費助成	162

## ② 浸水・土砂災害対策の拡充

1	浸水対策推進プラン	165
2	急傾斜地崩壊対策事業	166
3	土砂災害等防止対策事業(公園)	167

## ③ 再生可能エネルギーの導入・普及促進

1	地球温暖化対策普及啓発事業	169
2	静岡型水素タウン促進事業	170

# 6 共生都市

## ① 多様な人々による共生

1	英語を活用したコミュニケーション向上プロジェクト	175
2	「しずおか女子きらっ☆」プロジェクト	176
3	地域交通弱者対策事業費助成	177

## ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生

1	南アルプス周辺登山道整備事業	179
2	南アルプスユネスコエコパーク管理運営計画推進事業	180
3	麻機遊水地関連事業	181
4	放任竹林対策事業	182

## ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

1	高等教育のあり方検討推進事業	185
2	「静岡シチズンカレッジ コ・コ・に」推進事業	186
3	「(仮称)市民活動支援システム」構築事業	187
4	大学連携による地域課題解決事業	188
5	大学等と連携した商店街活性化事業	189
6	生涯学習交流館建設事業(児童館含む)	190
7	街頭防犯カメラ設置費助成	191

# 「世界に輝く静岡」の実現

## 5大構想

### 5大構想とは

3次総の6つの重点プロジェクトのうち、本市が有する「オンリーワンの資源」を最大限に活用し、みがきあげ、まちの価値創造力を高めていくため最優先に取り組む5つの施策群。

### 【世界に存在感を示す3つの都心づくり】(3つの施策群)

静岡都心における「歴史文化の拠点づくり」、清水都心における「海洋文化の拠点づくり」、東静岡・草薙地区における「教育文化の拠点づくり」など、拠点整備を念頭に置いた都市デザインに基づくまちづくりを進め、世界に存在感を示す3つの都心づくりを行う。

### 【生活の質を高める2つの仕組づくり】(2つの施策群)

住み慣れた地域で長く、自分らしく暮らすことができる「健康長寿のまち」の推進と、文化・クリエイティブ活動への支援などを通じて、わくわく、ドキドキの笑顔あふれるまちにする「まちは劇場」の推進を行う。

### 世界に存在感を示す3つの都心づくり

#### 歴史文化の拠点づくり



#### 海洋文化の拠点づくり



#### 教育文化の拠点づくり



### 生活の質を高める2つの仕組づくり

#### 「健康長寿のまち」の推進



#### 「まちは劇場」の推進



### 重点プロジェクト

#### 歴史都市

- ① 400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)
- ② 「東海道歴史街道」(二峠六宿)の推進
- ③ 三保松原の保全と活用

#### 文化都市

- ① 東静岡・草薙地区の賑わい創出
- ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進
- ③ 「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまへの振興

#### 中枢都市

- ① 首都圏等からの移住・定住の促進
- ② MICEの推進等による交流人口の拡大
- ③ 戦略産業への支援・育成

#### 健康都市

- ① 健康長寿のための静岡型地域包括ケアシステムの構築
- ② 静岡型子ども子育て支援の推進
- ③ 健康都市の実現に向けた基盤整備

#### 防災都市

- ① 災害対応力の強化と危機管理体制の確立
- ② 浸水・土砂災害対策の拡充
- ③ 再生可能エネルギーの導入・普及促進

#### 共生都市

- ① 多様な人々による共生
- ② 南アルプスユネスコエコパーク・自然との共生
- ③ まちづくりは人づくり・シチズンシップ

人口減少対策  
⇒総合戦略の推進

広域連携  
⇒県中部5市2町連携事業の推進

アセットマネジメント  
⇒公共資産の効果的・効率的な運営

### 第3次総合計画



# 5 大 構 想

## (1) 歴史文化の拠点づくり【静岡都心】

### 【目標】

駿府城公園を始めとする歴史的名所(ランドマーク)を活用しながら、静岡都心の賑わいを創出し、多くの観光客が訪れるまちを実現する。

### 【方針】

#### ① 歴史文化の伝承と新たな魅力の創出による風格ある街並みの形成

駿府城公園や浅間神社などの美しい景観を有する**歴史的資源**をみがきあげ、歴史を感じる空間を創出することにより、駿府城公園周辺エリアのブランド力を高め、静岡都心への**集客力**を高める。

#### ② 駿府城公園周辺における賑わいと潤いのある新たな公共空間の創造

駿府城公園などの**歴史的施設**で、公共空間を活用した、地域資産の魅力を向上させる取組を行うことにより、市民の静岡都心への誇りと愛着を高め、「**まちなかライフ**」の楽しさを演出する。





## (1) 歴史文化の拠点づくり【静岡都心】

### 平成29年度 主要事業

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	資料③ ページ	資料② ページ
1	観光交流文化局	歴史文化課	継続	歴史文化施設建設事業	ハード	139,915	32	62
2	都市局 観光交流文化局	公園整備課 歴史文化課	拡充	駿府城跡天守台発掘調査・ 見える化事業	ハード ソフト	166,936	33	62 105
3	都市局	公園整備課	新規	お堀の水辺活用事業	ソフト	13,600	34	105
4	企画局	アセットマネ ジメント推進 課(公共資産 経営課)	継続	駿府町地区文化・スポーツ施設 立地可能性調査事業	ソフト	17,000	35	49
5	企画局	企画課	新規	浅間神社周辺活性化事業 (浅間団地跡地活用)	ソフト	10,000	39	48
6	都市局	公園整備課 緑地政策課	継続	駿府城公園「桜の名所」づくり事業	ハード	20,000	36	104
7	都市局	建築総務課	新規	駿府城公園周辺の 景観まちづくり方針策定事業	ソフト	7,000	37	106
8	都市局	市街地整備 課 都市計画課	継続	追手町音羽町線等 にぎわい空間創出事業	ハード ソフト	20,000	144	99 102
9	都市局	緑地政策課	新規	駿府城公園周辺 民間活力導入検討事業	ソフト	4,000	38	104
10	観光交流文化局	スポーツ振興 課	新規	駿府城公園周辺 ランニング等環境づくり事業	ソフト	4,700	145	65
計						403,151		



駿府城跡天守台発掘調査・見える化事業



駿府城公園  
東御門・翼槍  
© Momoko Sakura 2017



お堀の水辺活用事業

# 5 大 構 想

## (2) 海洋文化の拠点づくり【清水都心】

### 【目標】

清水港周辺に集積する海洋関連産業や教育機関を活かし、世界の玄関口となる「国際海洋文化都市」へと変身を遂げるとともに、災害に強い清水都心を形成する。

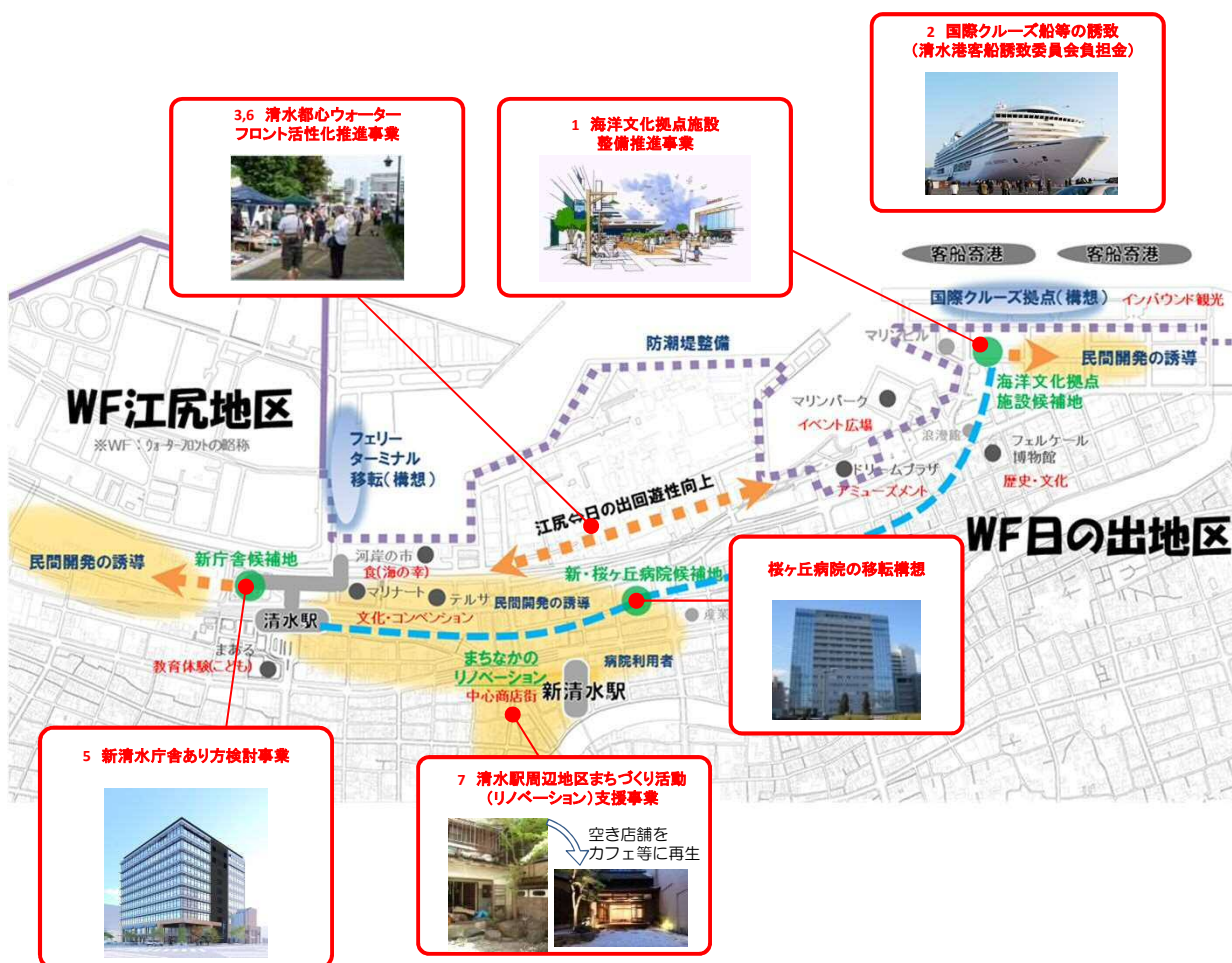
### 【方針】

#### ① 産学民官の連携による「海洋文化拠点」の形成

大学等の研究機関や周辺企業等との連携を深め、**新たな海洋産業**や**海洋人材の育成**と、海洋・地球に関する総合的な展示施設である「**海洋文化拠点施設**」を整備し、この施設が国際海洋文化都市のシンボル施設となることを目指します。

#### ② 「働くみなと」に「楽しむみなと」を加えた求心力の強い港町の創生

清水都心ウォーターフロント地区において、観光の**基盤整備**や、わくわくドキドキを肌で感じるような多彩な**賑わいづくり**の施策を進めるとともに、地震や津波に備えた災害対策を推進する。





## (2) 海洋文化の拠点づくり【清水都心】

### 平成29年度 主要事業

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	資料③ ページ	資料② ページ
1	企画局	企画課	拡充	海洋文化拠点施設整備推進事業	ソフト	29,969	63	48
2	経済局	清水港振興課	継続	清水港客船誘致委員会負担金	ソフト	31,900	64	91
3	都市局	都市計画課	継続	清水都心ウォーターフロント活性化 推進事業 ・清水港線跡遊歩道魅力創出事業	ハード	11,000	65	99
4	経済局	産業振興課	拡充	海洋産業クラスター創造事業	ソフト	77,904	106	86
5	企画局	アセットマネジメント推進課(公共資産 経営課)	新規	新清水庁舎あり方検討事業	ソフト	19,000	68	49
6	経済局	清水港振興課	継続	清水都心ウォーターフロント活性化 推進事業 ・フリトラ市、日の出オープンカフェ 等の実施 ・日の出埠頭岸壁一部開放事業	ソフト	13,200	66	90
7	都市局	清水駅周辺 整備課	継続	清水駅周辺地区まちづくり活動 (リノベーション)支援事業	ソフト	7,141	69	103
8	都市局	都市計画課 交通政策課	継続	清水都心ウォーターフロント活性化 推進事業 ・ウォーターフロント地区 都市デザイン推進事業 ほか	ソフト	5,100	65	99 101
9	経済局	清水港振興課	拡充	客船歓迎事業	ソフト	3,840	67	90
10	経済局	清水港振興課	新規	日の出センター空調設備改修事業	ハード	200,000	70	90
計						399,054		



新清水庁舎あり方検討事業



清水港客船誘致委員会負担金

# 5 大 構 想

## (3) 教育文化の拠点づくり【東静岡・草薙地区】

### 【目標】

副都心としての拠点整備を進めてきた東静岡駅と草薙駅周辺地区を、教育文化の薫りが漂い、多くの若者が集まり、新たな賑わいと交流が生まれる拠点とする。

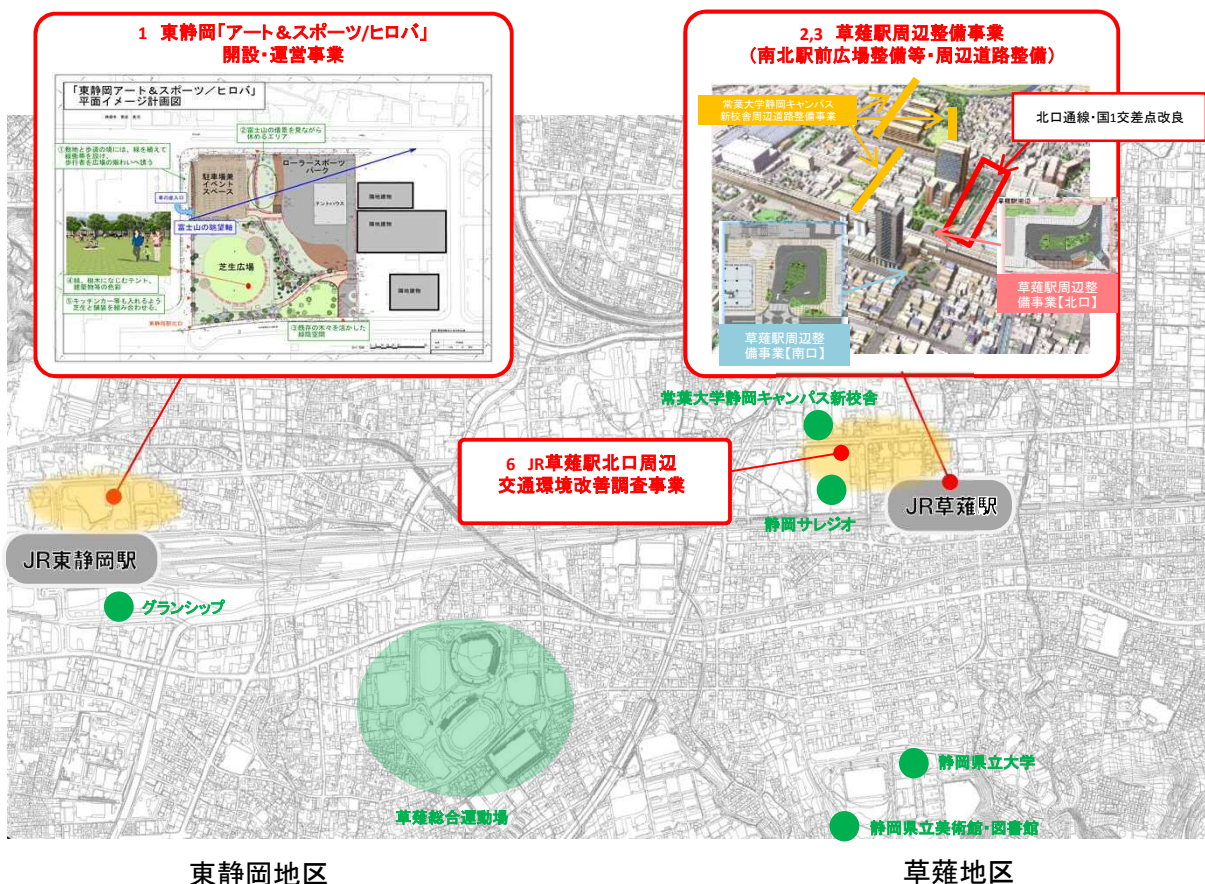
### 【方針】

#### ① 教育文化の薫りが漂う都市空間の創造

文化スポーツの殿堂の整備を目指す東静岡地区と、大学や図書館、美術館などが集積し、文教エリアとしての特性を有する草薙地区に、教育文化の新たな価値を創造し、地域経済の活性化を果たす。

#### ② 高等教育を始めとした学習機会の提供とシチズンシップに富んだ人材の養成

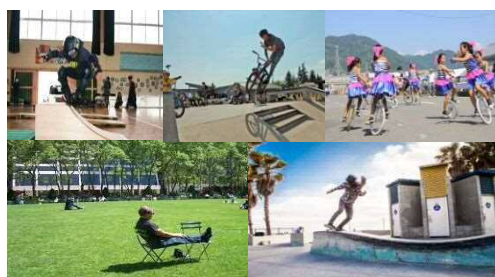
多様な高等教育を始め、生涯にわたって学習できる機会を充実させるとともに、積極的にまちづくりに関わろうとする公共意識を持った人材の養成や、市民参画を促す施策を進める。



### (3) 教育文化の拠点づくり【東静岡・草薙地区】

#### 平成29年度 主要事業

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	資料③ ページ	資料② ページ
1	企画局	企画課	継続	東静岡「アート&スポーツ/ヒロバ」 開設・運営事業	ソフト	59,000	55	48
2	都市局	清水駅周辺 整備課	継続	草薙駅周辺整備事業 (南北駅前広場整備等)	ハード	647,616	57	103
3	都市局 建設局	清水駅周辺 整備課 道路計画課	拡充	草薙駅周辺整備事業 (周辺道路整備)	ハード	235,000	58	103 110
4	企画局	企画課	継続	高等教育のあり方検討推進事業	ソフト	3,076	185	48
5	市民局 ほか関係局	生涯学習推 進課 ほか関係課	拡充	「静岡シチズンカレッジ・ココ・に」 推進事業	ソフト	23,856	186	52 60 62 92
6	都市局	都市計画課	新規	JR草薙駅北口周辺 交通環境改善調査事業	ソフト	15,000	59	100
7	都市局	清水駅周辺 整備課	継続	草薙駅周辺 エリアマネジメント支援事業	ソフト	3,000	60	104
8	都市局	都市計画課	新規	JR草薙駅北口周辺土地利用計画 (用途地域等)見直し事業	ソフト	2,500	59	99
9	建設局	道路保全課	継続	自転車走行空間ネットワーク 整備事業((県)平山草薙停車場線)	ハード	5,000	139	111
10	市民局	市民自治推 進課	新規	「(仮称)市民活動支援システム」 構築事業	ソフト	18,738	187	52
計						1,012,786		



東静岡「アート&スポーツ/ヒロバ」  
開設・運営事業



草薙駅周辺整備事業



# 5 大 構 想

## (4) 「健康長寿のまち」の推進

### 【目標】

多くの市民が、健康に人生を楽しむことができ、住み慣れた「自宅ですっと」、自分らしく幸せに暮らすことができるまちを実現する。

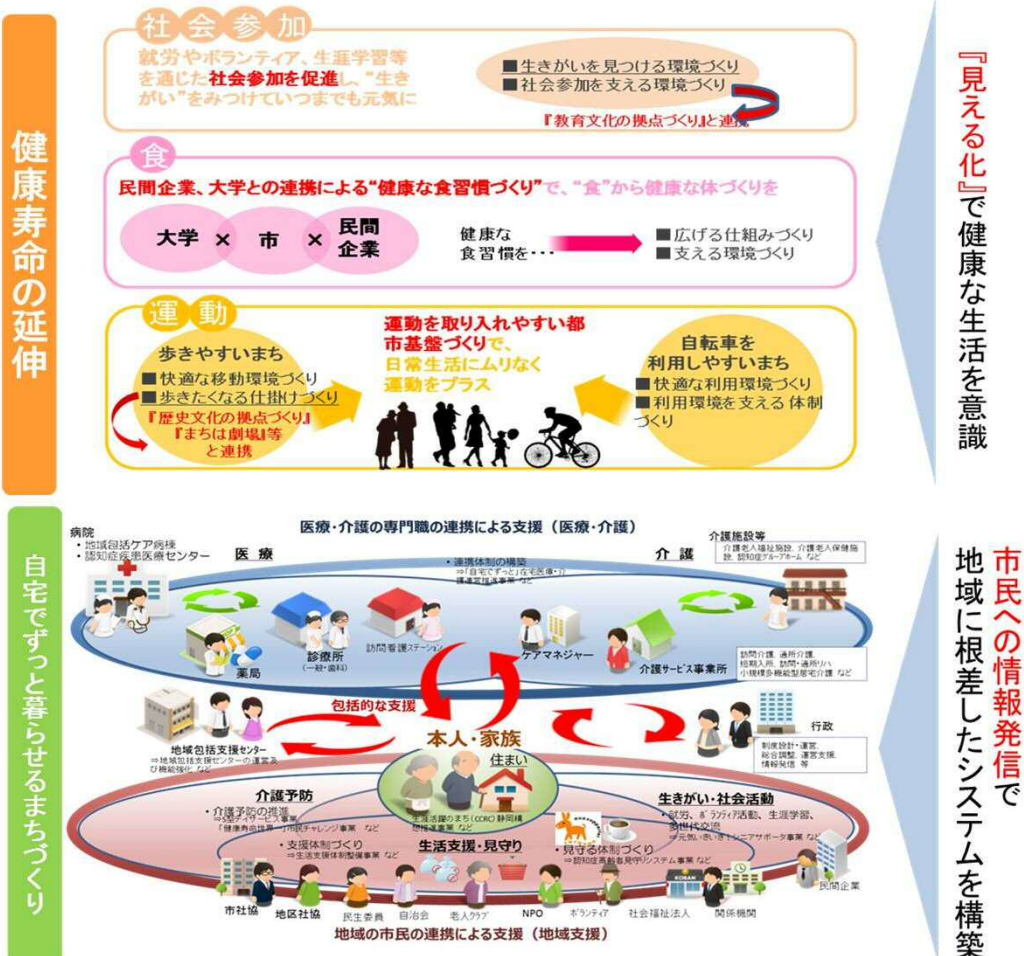
### 【方針】

#### ① 健康寿命75歳への延伸

徳川家康公の**健康長寿**の秘訣と言われる“知への好奇心(社会参加)”、“食事”、“運動”を柱として、市民一人ひとりが、これらを日常的に取り入れやすい都市環境づくりと市民の**自発的**な健康づくりの支援を推進する。

#### ② 自宅ですっと暮らせるまちづくり

自宅ですっと暮らせるまちの実現に向け、医療・介護等の専門職や地域の市民の連携により、切れ目のない医療・介護や介護予防、生活支援といった**支援の体制**を構築するとともに、市民に積極的に情報発信することで、地域に根差した**静岡型地域包括ケアシステム**の構築を目指す。



## (4) 「健康長寿のまち」の推進

### 平成29年度 主要事業

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	資料③ ページ	資料② ページ
1	保健福祉長寿局	地域包括ケア 推進本部	拡充	地域包括支援センター運営事業	ソフト	827,164	117	142
2	保健福祉長寿局	地域包括ケア 推進本部	拡充	「自宅でずっと」在宅医療・介護連携 推進事業	ソフト	3,006	116	142
3	保健福祉長寿局	福祉総務課	継続	生涯活躍のまち静岡(CCRC)推進 事業	ソフト	8,000	120	69
4	保健福祉長寿局	介護保険課	継続	元気いきいき！ シニアサポーター事業	ソフト	63,389	121	142
5	保健福祉長寿局	地域包括ケア 推進本部	拡充	S型デイサービス事業	ソフト	71,361	122	142
6	保健福祉長寿局	地域リハビリ テーション推 進センター	拡充	「健康寿命世界一」市民チャレンジ 事業	ソフト	3,399	123	142
7	保健福祉長寿局	保険年金管 理課	新規	健康度見える化事業	ソフト	8,225	124	134
8	保健福祉長寿局	地域包括ケア 推進本部	拡充	生活支援体制整備事業	ソフト	91,159	118	142
9	保健福祉長寿局	健康づくり推 進課	新規	しずおか「カラダにeat75」事業	ソフト	3,513	125	70
10	建設局	道路保全課	継続	交通安全施設整備事業 (自転車走行空間ネットワーク整備 事業)	ハード	232,000	139	111
計						1,311,216		



S型デイサービス事業



「自宅でずっと」在宅医療・介護連携推進事業

## (5) 「まちは劇場」の推進

### 【目標】

文化・クリエイティブ活動への支援や、公共空間の利活用を通じて、大道芸で培ってきた市民の創造性や感性をみがきあげ、わくわくドキドキの笑顔溢れるまちにする。

### 【方針】

#### ① 市民の文化・クリエイティブ活動の更なる支援と戦略的な情報発信

文化・クリエイティブ活動への支援を更に充実させるとともに、戦略的な情報発信を行うことにより、市外からの来街者の増加を図り、本市の素晴らしさを体感していただくとともに、日々の生活に「わくわく、ドキドキ」感を市民が抱くことができるようにする。

#### ② 公共空間の積極的な活用による文化・クリエイティブ活動の「舞台」の創出

公共的都市空間における文化・クリエイティブ活動の「舞台」を創出することで、大道芸に代表される世界レベルのパフォーマンスに身近に触れる機会を増やすとともに、パフォーマーにとって憧れの地となるような地域資産の魅力向上を図る。



## (5) 「まちは劇場」の推進

### 平成29年度 主要事業

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	資料③ ページ	資料② ページ
1	観光交流文化局 総務局	文化振興課 広報課	拡充	「まちは劇場」プロジェクト推進事業 ・パフォーミングアーツ事業 ・東静岡アートパーク事業 ・オーケストラ事業 ・広報事業(市民向けイベント ニュースの発行等)	ソフト	64,700	74	45 64
2	都市局	市街地整備 課	継続	呉服町通線(紺屋町地区)道路整備 事業	ハード	34,300	141	102
3	都市局	都市計画課	新規	静岡・清水都心地区魅力 (まちは劇場)空間創出事業	ソフト	13,000	142	99
4	観光交流文化局 経済局	観光交流課 商業労政課	拡充	賑わい創出イベント助成 (大道芸ワールドカップ、富士山コス プレ世界大会)	ソフト	100,180	75	60 89
5	観光交流文化局	スポーツ交流 課(スポーツ 振興課)	拡充	清水エスパルス応援事業	ソフト	14,500	101	65
6	経済局	産業政策課	継続	CCC(文化・クリエイティブ産業振興 センター)管理運営事業	ソフト	79,881	76	85
7	経済局	産業政策課	継続	世界にはばたくクリエイター 支援事業費助成	ソフト	1,100	76	86
8	経済局	産業振興課	継続	東静岡ホビーパークプロジェクト 推進事業	ソフト	2,000	56	87
9	観光交流文化局	スポーツ交流 課(スポーツ 振興課)	拡充	野球を活かしたまちづくり推進事業	ソフト	7,554	102	66
10	都市局	都市計画課	継続	静岡都心地区交通適正化事業	ソフト	10,000	143	99
計						327,215		



富士山コスプレ世界大会



清水エスパルス応援事業





# 人口減少対策

# 人口減少対策

「2025年に総人口70万人を維持」という目標に向け、**社会減対策**、**自然減対策**といった本市に定住する人口を増やしてだけでなく、**交流人口**を含む**昼間人口の拡大**や**中部圏域の連携**という視点も重視しながら、複合的に人口減少対策に取り組み、都市の活力を高めていく。

## 社会動態

### ■ 静岡市移住支援センター相談件数

274件357人 ⇒ **377件490名**

### ■ センター経由の移住決定数

0人 ⇒ **17世帯32名**  
H27.12末時点 H28.12末時点

### ■ 住みたい田舎ランキング

若者世代 **2位!** 総合 **4位!**



静岡市移住支援センター

- 相談件数、移住者も増加傾向にあり、移住ランキングも過去最高となるなど、移住に向けた**大きなながれが出来始めている**。  
この機を逃さないためにも、体験機会の創出や受入体制構築に取り組む。
- 大学生の地元就職への意識は減少傾向。地域活力維持のためにも、**既存大学との連携**などにより、若年層の地元就職促進に取り組む。

➡ **移住者の受入れ体制づくり、若者の地元就職促進**

## 自然動態

### ■ 結婚・婚活アワード2016受賞

⇒ 「しずおかエンジェルプロジェクト」が結婚支援を積極的かつ独自に行っている地方自治体や企業を表彰する「結婚・婚活応援アワード2016」を見事受賞!



結婚・婚活応援アワード

- 初婚年齢が0.5歳下がると出生率が0.1上昇するという相関関係が見られる。これまで実施してきた**結婚支援**の充実や**女性の活躍支援**に取り組む。
- 全国的に見ても、**自然減圧力は強く**、すぐに結果がでるものではないため、子育て支援策など、**粘り強く継続的**に取り組む必要がある。

➡ **結婚から子育てまでの切れ目のない支援を実施**

## 平成29年度 新規拡充した主な人口減少対策事業

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	資料③ ページ	資料② ページ
<b>1 社会減対策</b>								
1	企画局	企画課	新規	移住・定住コンシェルジュの配置 (1名)	ソフト	3,000	91	48
2	企画局	企画課	新規	「いつかは静岡」お試し体験移住 プログラム事業	ソフト	1,945	90	48
3	経済局	中山間地振興課	拡充	地域おこし協力隊配置事業	ソフト	29,976	77	98
4	企画局	企画課	継続	大学連携による地域課題解決事業	ソフト	12,000	188	48
5	教育局	学事課	拡充	高校生、短大生、大学生に対する 奨学金貸付事業	ソフト	52,920	87	119
6	企画局	企画課	継続	新幹線通学費貸与事業	ソフト	84,540	86	48
7	経済局	商業労政課	拡充	就活よろず支援体制強化事業	ソフト	36,605	85	89
小計						220,986		
<b>2 自然減対策</b>								
8	子ども未来局	青少年育成課	拡充	しずおかエンジェルプロジェクト 推進事業	ソフト	6,341	128	81
9	子ども未来局	青少年育成課	新規	結婚新生活支援事業費助成	ソフト	4,800	89	81
10	子ども未来局	幼保支援課	新規	保育士等宿舍借り上げ支援事業 費助成	ソフト	11,745	131	82
11	子ども未来局	子ども家庭課	拡充	産後ケア事業／ママケアデイベ サービス事業	ソフト	12,215	129	84
12	経済局	商業労政課	拡充	働く女性の活躍推進事業	ソフト	8,500	176	89
小計						43,601		
合計						264,587		



お試し住宅（特定公共賃貸住宅）



新幹線通学費貸与事業



就活よろず支援体制強化事業



しずおかエンジェルプロジェクト推進事業



産後ケア／ママケアデイベサービス事業



働く女性の活躍推進事業



中 部 5 市 2 町  
広 域 連 携 事 業

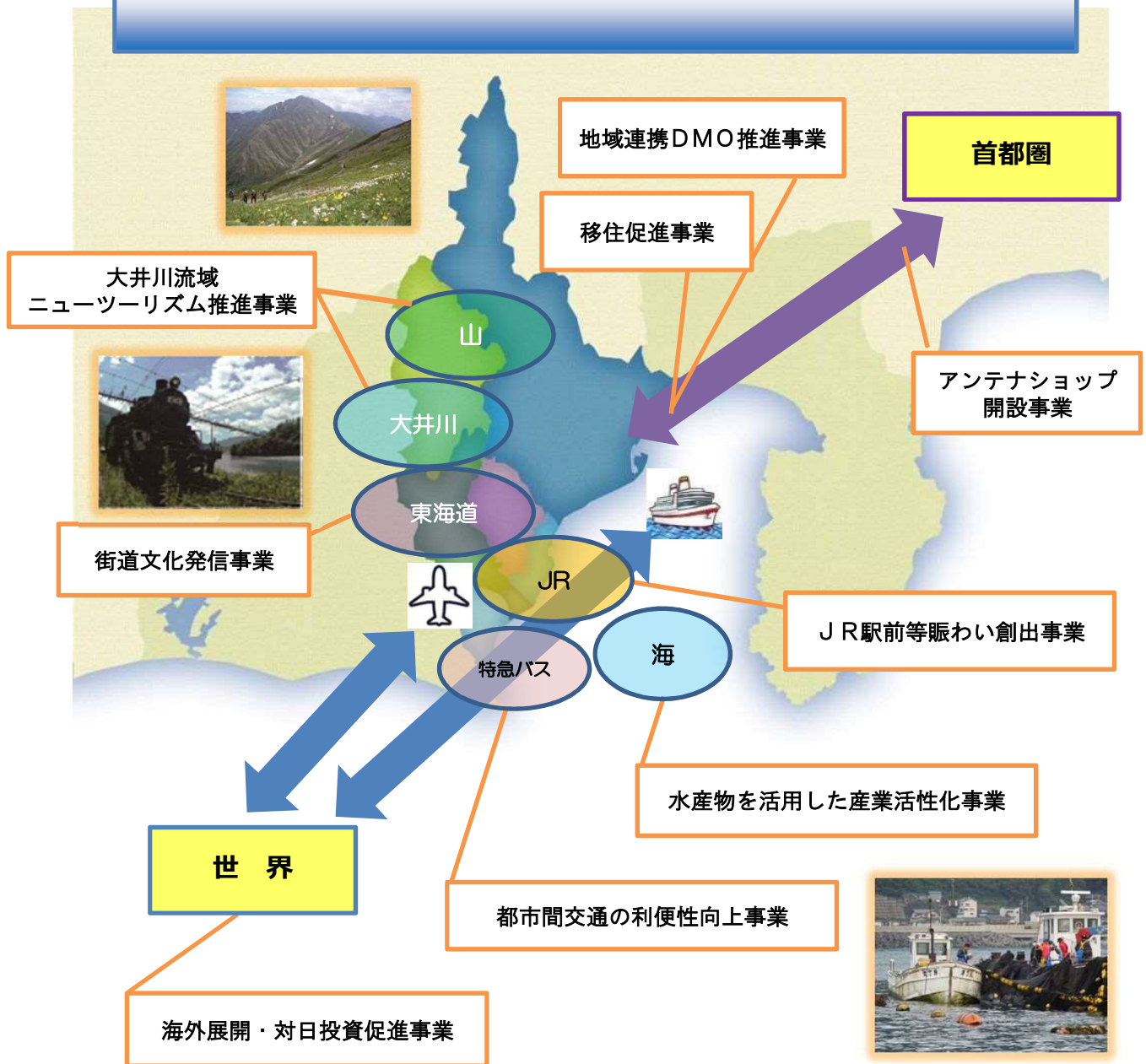
# 中部5市2町広域連携事業

静岡県中部地域に位置する5市2町(静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町)は、それぞれが持つ魅力ある地域資源を最大限、有効に活用するため、それぞれの市町が主役となったポリセントリック(※)な連携を図ることにより、圏域の一体的な発展を目指す。

※ ・多数の都市における固有の機能や資源を用いて自発的な社会経済活動を行っていること  
 ・「Poly=多くの」「Centric=中心」を合わせたもの 「多極分散」 ⇄ モノセントリック 「一極集中」

中部5市2町の圏域が目指す将来像

## 海・山・街道を活かした 多極連携・交流都市圏





## 平成29年度 主な中部5市2町広域連携事業

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	資料③ ページ	資料② ページ
<b>1 圏域全体の経済成長のけん引</b>								
1	観光交流文化局	観光交流課	拡充	静岡地域連携DMO推進事業	ソフト	55,000	92 100	61
2	経済局	産業政策課	新規	アンテナショップ開設事業	ソフト	5,000	92 111	85
3	経済局	水産漁港課	拡充	水産物を活用した産業活性化事業	ソフト	2,707	92	94
4	企画局	企画課	新規	大井川流域ニューツーリズム推進事業	ソフト	29,000	92	48
5	企画局	企画課	新規	街道文化発信事業	ソフト	12,000	92	48
6	企画局	企画課	新規	山の散策・ハイキングコース整備事業	ソフト	3,000	92	48
7	経済局 企画局	産業政策課 企画課	新規	海外展開・対日投資促進事業	ソフト	12,389	92	48 85
小計						119,096		
<b>2 圏域全体の生活関連機能サービスの向上</b>								
8	企画局	企画課	継続	大学連携事業	ソフト	25,600	93 188	48
9	子ども 未来局	青少年育成課	拡充	しずおかエンジェルプロジェクト推進事業 (中部5市2町連携事業分)	ソフト	1,000	93 128	81
10	企画局	企画課	新規	移住促進事業 (中部5市2町連携事業分)	ソフト	2,100	93	48
11	企画局	企画課	新規	中部5市2町広域連携PR事業	ソフト	3,500	93	48
12	観光交流文化局	文化振興課	新規	サイエンスキッズ育成事業	ソフト	3,000	93	64
13	観光交流文化局 経済局 企画局	観光交流課 清水港振興課 企画課	拡充	JR駅前等賑わい創出事業	ソフト	48,000	93	48 90
14	企画局	企画課	新規	都市間交通の利便性向上事業	ハード	16,000	93	48
小計						99,200		
合計						218,296		



水産物を活用した産業活性化事業



移住促進事業



サイエンスキッズ育成事業





ア セ ッ ト  
マ ネ ジ メ ン ト

# アセットマネジメント

「健全で持続可能な都市経営の実現」を目指し、本市が保有する公共施設※1を計画的に効率よく整備や維持管理を行い施設の寿命を延ばすことや、統廃合を進めることで将来負担の軽減を図るため、アセットマネジメントを推進します。

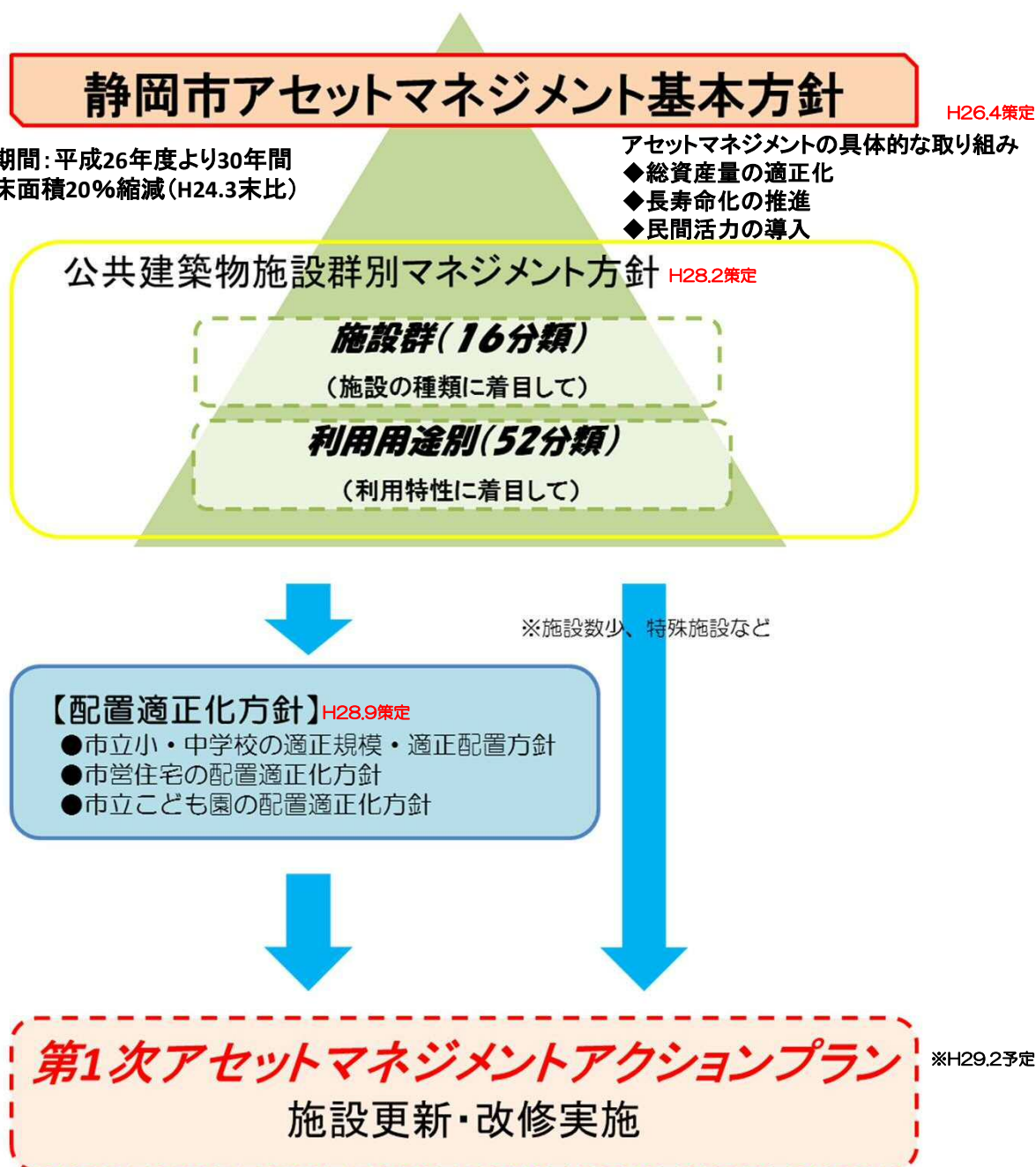
※1:1,529施設 平成24年3月末時点(基本方針策定時)

アセットマネジメントの推進にあたっては、「静岡市アセットマネジメント基本方針」を最上位方針に定めた上で、利用用途別に分類した「公共建築物施設群別マネジメント方針」において、各々の利用用途に応じた今後のマネジメントの方向性を示しています。

さらに、類似する施設が多い施設群についてはマネジメント方針で示した方向性を補完すべく「配置適正化方針」を定め、戦略的に実行していくこととしております。

また、実効性のあるアセットマネジメントを推進するために、「第1次アクションプラン」を策定し、第3次総合計画、予算編成と連動して取り組んでまいります。

## ■■■アセットマネジメント実行体系図■■■



## 平成29年度 主なアセットマネジメント関連事業

No.	局名	課名	事業名		平成29年度 当初予算額 (千円)	資料③ ページ	資料② ページ
1 総資産量の適正化							
1	都市局	住宅政策課	廃止	安倍口団地2号棟外12棟解体事業	面積減 6,399㎡	168,300	- 108
2	教育局	教育施設課	建替	森下小学校校舎改築事業	面積減 1,235㎡	563,354	- 118
3	消防局	財産管理課		湾岸消防署新庁舎建設事業	面積増 963㎡	662,562	156 113
4	市民局 子ども 未来局	生涯学習推進課 子ども未来課		三保生涯学習交流館建設事業 (新規児童館建築含む)	面積減 256㎡	120,050	190 53 81
5	市民局	生涯学習推進課		小島生涯学習交流館建設事業	面積減 222㎡	29,300	190 53
6	保健福祉 長寿局	動物指導センター	転用	旧清水斎場待合棟改修事業	転用面積 665㎡	9,500	- 76
小計						1,553,066	
2 長寿命化の推進							
7	教育局	教育施設課	大規模 改修	長田東小学校外1校校舎改修事業		36,000	133 118
				西奈小学校外7校体育館改修事業		999,000	133 118
8	消防局	財産管理課		葵消防署改修事業		33,000	- 113
9	市民局	戸籍管理課	中規模 改修	静岡斎場外2施設外壁等改修事業		48,713	- 54
10	子ども 未来局	こども園課		東豊田中央こども園外3園外壁等改修事業		55,000	- -
11	観光交流 文化局	観光交流課		東海道広重美術館外壁等改修事業		40,000	45 -
12	経済局	産業振興課		静岡市工芸と歴史の体験施設「駿府匠宿」外壁等改修事業		20,000	- 88
		清水港振興課		港湾会館清水日の出センター空調改修事業		200,000	70 90
13	都市局	住宅政策課		中島団地外市営住宅改修等事業		655,829	- 107 108
14	教育局	教育総務課		静岡市立高校体育館外壁改修事業		34,800	- -
		教育施設課		井宮小学校外2校校舎改修事業		141,900	- -
15	消防局	財産管理課	庵原分署外1消防出張所外壁等改修事業		77,000	- 114	
小計						2,341,242	
3 民間活力の導入							
16	企画局	アセットマネジメント 推進課 (公共資産経営課)	民間 運営 検討	駿府町地区文化・スポーツ施設立地可能性調査事業		17,000	35 49
17	観光交流 文化局	文化財課	公有地 活用	旧マッケンジー住宅詳細耐震診断事業		8,600	- 62
		歴史文化課		歴史文化施設建設予定地隣接地民間活力導入事業		10,000	32 62
18	環境局	ごみ減量推進課	指定 管理	沼上資源循環学習プラザ外1施設運営指定管理事業		54,768	- 68
19	教育局	教育総務課	売却	清水大平青少年の家売却事業	売却面積 209㎡	235	- -
小計						90,603	
合計						3,984,911	

※面積は予定面積



# 3 次 総 重 点 プ ロ ジ ェ ク ト

# 歴史都市

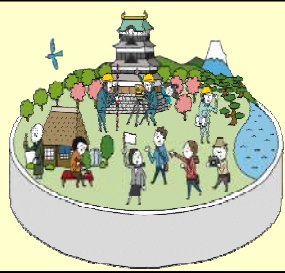
## <プロジェクトの目標>

家康公、東海道、三保松原など

本市を代表する歴史資源を活かした

交流人口を拡大する

まちづくりの推進



## <成果目標>

「歴史・文化を身近に感じることができるまち」だと思っている市民の割合(市民意識調査)

そう思う 64%(H26) → 74%(H34)

「国内外の人々によく知られているまち」だと思っている市民の割合(市民意識調査)

そう思う 37%(H26) → 70%(H34)

## ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

観光交流文化局、企画局、経済局、都市局

### 実現すべき将来像

- 受け継がれてきた歴史的・文化的な遺産を掘り起し、みがきあげ、核(ランドマーク)を現代に復活
- 駿府城エリアを拠点として、市内の歴史的・文化的な遺産を結びつけ連携した事業を展開することによる回遊性の向上

### 課題と対応策

家康公四百年祭で高まった機運を一過性とせず、歴史文化のまちづくりにつなげていくため、継続した取組が求められる。そこで現在、歴史文化施設の建設に向けて展示計画を作成するとともに、プレ事業や、発掘調査の見える化事業などに取り組み、更なる機運の醸成に努めている。

### 平成29年度の取組

- 歴史文化施設の建築設計及び展示設計に加え、小中学校との連携事業等を行い、建設に対する市民意識の更なる機運醸成に努める。
- 駿府城跡天守台発掘調査を引き続き実施し、見える化事業では、観光客をはじめとする一般の体験発掘を実施する。
- 駿府城公園「桜の名所」づくりを引き続き実施し、市有地以外の桜の植栽を促進する制度策定を目指す。
- 平成29年度にユネスコ「世界の記憶」に登録される予定の「朝鮮通信使に関する記録」を起爆剤として、清見寺や静岡市を世界に向けて情報発信するため、記念式典等を開催する。
- 『徳川記念世界囲碁大会in静岡』を創設し、引き続き“徳川家康公と囲碁”並びに“徳川家康公と静岡”の結びつきを世界に発信する。
- 歴史文化施設や駿府城公園へ誘うプロムナードとなる追手町音羽町線等のにぎわい・空間創出事業のための設計や、地域主体による空間活用の運営体制の検討を行う。

#### 400+プロジェクトの推進 (駿府城公園エリアの整備)



歴史文化施設建設事業  
(観光交流文化局)  
【139,915千円】



駿府城跡天守台発掘調査・  
見える化事業(都市局・観光交流文化局)  
【166,936千円】



朝鮮通信使ユネスコ  
「世界の記憶」登録推進事業  
(観光交流文化局)  
【12,780千円】



駿府城公園  
「桜の名所」づくり事業  
(都市局)【20,000千円】

## ②東海道歴史街道(二峠六宿)の推進

### 観光交流文化局、都市局、建設局

#### 実現すべき将来像

○歴史都市として世界から認められる街道観光の聖地化  
○多くの外国人個人旅行者が街道観光を楽しむ環境づくり ⇒ 交流人口拡大及び観光消費増加による地域経済活性化

#### 課題と対応策

東海道歴史街道まち歩き推進事業については、本市ならではの街道観光の確立のため、地域資源を活用した新しい観光商品開発に向け官民連携を進めている。今後は、各地区(宿場)において拠点施設を位置づけ、観光客受入環境の拡充を図っていく。

#### 平成29年度の取組

○「駿河東海道おんぱく」を平成28年度に引き続き開催し、今既にある地域資源を新しい視点とアイデアで見つめ直し、観光プログラム商品の開発につなげる。また、平成28年度に確定したキラーコンテンツを活用した旅行商品の造成、販売を実施し、本市ならではの街道観光の確立を目指す。

○東海道広重美術館リニューアル事業では、平成28年度に屋根・外壁改修工事実施設計、平成29年度に屋根・外壁改修本体工事を行う。

#### 観光誘客の促進



東海道歴史街道観光誘客促進事業  
(観光交流文化局)  
【19,400千円】



東海道歴史街道宿場まつり等  
助成事業(観光交流文化局)  
【9,030千円】

#### 地域の基盤整備



東海道歴史街道おもてなし環境整備事業  
(東海道広重美術館リニューアル事業)  
(観光交流文化局)  
【42,750千円】

## ③三保松原の保全と活用

### 観光交流文化局、都市局、建設局

#### 実現すべき将来像

○世界遺産を構成する三保松原の景観を守るとともに、その価値の発信と来訪者の満足度の向上  
○三保松原の魅力が向上し、アクセスしやすくなることで、三保半島全体の活性化を実現

#### 課題と対応策

三保松原の保全と活用については、三保地区の魅力の向上を図るため、保全対策としては、マツ材線虫病の早期微害化に取り組むとともに、羽衣の松周辺の土壌改良対策を進める。

また、保全ボードウォーク整備事業については早期着手に向け県や地元との合意形成を進める。来訪者対策については、ビジターセンター整備に向け、平成29年度に建築実施設計を完了し、建築工事及び展示制作設置業務に着手する。風致景観の保全については、平成27年度までに三保駒越線の横断架空線の撤去を完了し、電線地中化については、早期の事業化を目指す。

#### 平成29年度の取組

○平成29年度の保全対策としては、マツ枯れ対策の効果的継続と、三保松原の土壌改良を実施し、適正で効率的な維持管理に取り組む。また、松原の再生を目指し「松原再生化事業」を新たにスタートする。

○来訪者の対策としては、ビジターセンター建設に係る実施設計を完了させ、平成30年度の開館に向け事業を進める。

○風致景観の保全については、三保駒越線の無電柱化の推進に向け電線管理者との合意を目指す。

#### 松原の保全



三保松原再生化事業  
(観光交流文化局)【95,324千円】



マツ材線虫病防除事業  
(観光交流文化局)【32,300千円】

#### 風致景観の保全



(都)清水港三保  
線街路整備事業  
(建設局)  
【22,000千円】



(仮称)三保松原ビ  
ジターセンター建  
設事業(観光交流  
文化局)  
【50,759千円】

#### 来街者の対策



### 3次総 重点プロジェクトの主な事業 一覧表

1 歴史都市	悠久の歴史を誇りとして活かした風格のあるまちづくりの推進
1-①	400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
400+プロジェクトの実施									
1	観光交流文化局	歴史文化課	継続	歴史文化推進事業 (徳川みらい学会負担金等)	ソフト	7,920		—	61
2	観光交流文化局	文化振興課	継続	第76期将棋名人戦第0局開催事業負担金	ソフト	7,000		—	64
3	観光交流文化局	文化振興課	新規	徳川記念世界囲碁大会in静岡開催事業負担金	ソフト	15,900		31	64
駿府城公園エリアの整備の推進									
4	観光交流文化局	歴史文化課	継続	歴史文化施設建設事業	ハード	139,915	①歴史文化	32	62
5	都市局 観光交流文化局	公園整備課 歴史文化課	拡充	駿府城跡天守台発掘調査・見える化事業	ハード ソフト	166,936	①歴史文化	33	62 105
6	都市局	公園整備課	新規	お堀の水辺活用事業	ソフト	13,600	①歴史文化	34	105
7	企画局	アセットマネジメント 推進課(公共資産 経営課)	継続	駿府町地区文化・スポーツ施設立地可能性調査 事業	ソフト	17,000	①歴史文化	35	49
8	都市局	公園整備課 緑地政策課	継続	★駿府城公園「桜の名所」づくり事業	ハード	20,000	①歴史文化	36	104
9	都市局	建築総務課	新規	駿府城公園周辺の景観まちづくり方針策定事業	ソフト	7,000	①歴史文化	37	106
10	都市局	市街地整備課 都市計画課	継続	★追手町音羽町線等にぎわい空間創出事業	ハード ソフト	20,000	①歴史文化	144	99 102
11	都市局	緑地政策課	新規	駿府城公園周辺民間活力導入検討事業	ソフト	4,000	①歴史文化	38	104
12	観光交流文化局	スポーツ振興課	新規	★駿府城公園周辺ランニング等環境づくり事業	ソフト	4,700	①歴史文化	145	65
その他									
13	企画局	企画課	新規	浅間神社周辺活性化事業(浅間団地跡地活用)	ソフト	10,000	①歴史文化	39	48
14	観光交流文化局	文化財課	継続	(重文)神部神社浅間神社本殿ほか25棟 建造物保存修理事業	ハード	24,400		—	63
15	観光交流文化局	文化財課	継続	無形民俗文化財公開事業	ソフト	1,770		—	62
16	観光交流文化局	歴史文化課 文化財課	拡充	★朝鮮通信使ユネスコ「世界の記憶」登録推進事 業	ソフト	12,780		40	62
17	観光交流文化局	観光交流課	拡充	静岡まつり開催費助成	ソフト	66,765		—	60
18	観光交流文化局	観光交流課	拡充	おねり保存事業費助成	ソフト	12,330		—	60
19	観光交流文化局 経済局	観光交流課 農業政策課	拡充	国内都市交流事業(聖一国師顕彰会事業等)	ソフト	6,783		41	59 92
計						558,799			

★印は他の重点プロジェクトにも位置付けています

平成28年度当初予算額 307,301



# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

【新規】

徳川記念世界囲碁大会in静岡開催事業負担金

観光交流文化局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	15,900				15,900
前年度予算額					

目的	「家康公顕彰400年祭」の機運を引き継ぎ、“徳川家康公と囲碁”及び“徳川家康公と静岡”の結びつきを世界に発信し、国内外の囲碁好きが一堂に会する催しを開催することにより、囲碁を通じた地域活性化を進め、「歴史文化のまち」の実現を図る。
----	---

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開催日 平成30年2月11日(日)～18日(日)</li> <li>○会場 静岡市民文化会館、紅葉山庭園</li> <li>○内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メイントーナメント</li> <li>・女流トーナメント</li> <li>・ペア碁トーナメント</li> <li>・ウィークエンドトーナメント</li> <li>・棋士による講座、指導碁 ほか</li> </ul> </li> <li>○規模 国内外を合わせ1,000名程度の参加者をめざす <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパより 150名</li> <li>・アメリカより 50名</li> <li>・中国、韓国、台湾、タイより 400名</li> <li>・日本国内より 400名</li> </ul> </li> <li>○実施主体 徳川記念世界囲碁大会in静岡実行委員会</li> <li>○事務局 NPO法人徳川みらい学会内</li> </ul>
------	---



第60回ヨーロッパ碁コンgresの様子  
(平成28年度:ロシア・サンクトペテルブルク)

# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

## 歴史文化施設建設事業

## 観光交流文化局

(千円)

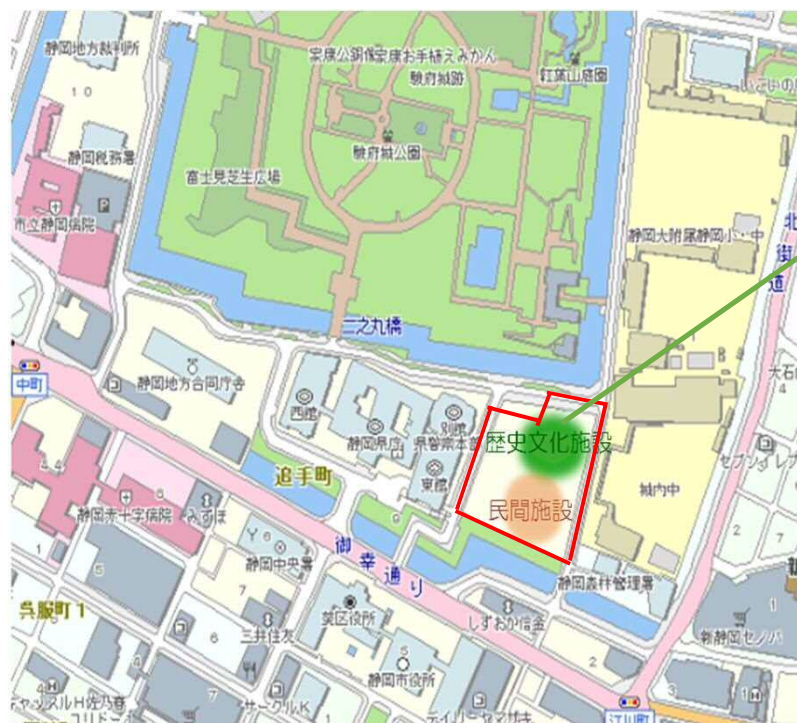
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	139,915	44,000	4,500		91,415
前年度予算額	5,000				5,000

目的	歴史文化のまちづくりのシンボルとして、展示等をとおして「歴史の中で光る静岡」を紹介し、郷土に対する誇りと愛着を醸成するとともに、集客や市内の歴史観光へ誘う拠点として平成33年開館に向けた整備を行う。
----	---



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 建築設計等建設準備 <span style="float: right;">56,300千円</span> ○建設に向けた建築基本設計、建設予定地の地質調査、旧青葉小学校解体設計等</li> <li>2 展示設計 <span style="float: right;">52,500千円</span> ○建設に向けた展示基本設計、専門家からの意見聴取</li> <li>3 資料調査・収集 <span style="float: right;">21,115千円</span> ○施設で展示する歴史資料の調査及び購入</li> <li>4 民間活力導入準備 <span style="float: right;">10,000千円</span> ○歴史文化施設建設予定地に隣接する公有地における賑わい創出のための民間施設の募集及び選定</li> </ol>
------	---

歴史文化施設及び民間活力導入予定地



# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

**【拡充】**

## 駿府城跡天守台発掘調査・見える化事業

都市局  
観光交流文化局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	166,936			41,936	125,000
前年度予算額	204,732			60,141	144,591

目的	駿府城再建に向けた駿府城跡天守台の学術的なデータを得るため、発掘調査を行う。得られた成果を活かして歴史文化のまちを発信するため、発掘調査を歴史学習の場、観光資源化する「見える化」を行う。
----	---



事業概要	<p>4か年で実施する発掘調査の2年目に当たる。1年目に天守台の西辺の石垣を掘り出し、2年目は調査範囲を広げて、天守台の北辺と南辺の石垣を掘り出す。それに合わせて常設の見学ゾーンを延長し公開活用を図る。</p> <p>1 発掘調査 68,905千円 ○発掘作業員賃金、重機等機械借上、石垣測量 等</p> <p>2 公園支障物移設工事 82,000千円 ○発掘調査に支障となる既存の植栽や地下埋設管等の移設</p> <p>3 発掘調査「見える化」 16,031千円 ○発掘情報館きゃっしる、見学ゾーンの運営管理 ○一般観光客を対象とした体験発掘（小中学校→希望者）<b>拡充</b> ○タブレット端末を利用した駿府城タイムトラベルツアー ○雑誌や城めぐりサイトでの発掘情報発信等</p>
------	---



掘り出された石垣と見学ゾーン



小学生による体験発掘



発掘情報館きゃっしるの様子



共通の衣装を着た作業員による発掘調査



# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

**【新規】**

## お堀の水辺活用事業

都市局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	13,600	6,800			6,800
前年度予算額					

目的	駿府城公園の中堀でボート利用できる環境を整備することにより、観光振興や地域振興の増進に寄与するとともに、静岡都心の賑わいを創出する。
----	--



事業概要	<p>民間事業者と市が連携し、期間限定イベントとして駿府城公園の中堀にボートを浮かべ、「石垣を水辺から見上げる」といった貴重な体験を利用者に提供するとともに、事業の方向性や有効性についての検証を実施。</p> <p>1 民間事業者と市が連携したボート乗船イベント 2,300千円 ○実施時期 平成29年夏</p> <p>2 運営形態を検討するための社会実験 6,600千円 ○実施時期 平成29年秋</p> <p>3 事業実施計画検討業務 4,700千円</p>
------	---



乗船のイメージ

# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

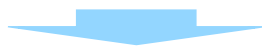
## 駿府町地区文化・スポーツ施設立地可能性調査事業

企画局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	17,000				17,000
前年度予算額	7,000				7,000

目的	老朽化が進む静岡市民文化会館の再整備にあたり、市民の意向調査等を実施すると共に、有識者等による検討委員会において、最も効果的で効率的な施設のあり方を検討し、同会館に求められる機能と役割を整理する。
----	--



事業概要	<p>駿府城公園エリアの整備に合わせ、文化・芸術分野と共に、観光やスポーツ、歴史の各分野と連携し、まちづくりの一翼を担う機能と役割を備えた新たな拠点施設としてのあり方を検討する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○整備方針の検討</li> <li>○民間のノウハウや資金の活用を図る公民連携による事業手法の検討</li> <li>○市民アンケート、市場調査の実施</li> <li>○有識者等による検討委員会の設置</li> <li>○基本構想及び基本計画策定に向けた課題や検討事項の整理</li> </ul>
------	--



静岡市民文化会館

# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

## 駿府城公園「桜の名所」づくり事業

都市局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	20,000				20,000
前年度予算額	22,000				22,000

目的	「家康公四百年祭」を契機とし、更なる賑わい創出に向けて、駿府城公園及び中堀周辺(三の丸)を、東海随一の「桜の名所」となるよう、桜の植樹などの整備を推進。
----	--



事業概要	<p>○事業期間 平成26年度～平成34年度</p> <p>○平成29年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜の植樹35本(公園内25本、中堀周辺10本)、間引き11本</li> <li>※桜の本数：平成29年度末見込819本 (平成34年度目標1,000本)</li> <li>・桜の回廊整備 1式</li> </ul> <p>○期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駿府城公園来場者数 現在 35万人 ⇒ 150万人(H34末)</li> <li>・駿府城公園を中心とした地域の賑わいの創出</li> <li>・駿府城公園周辺の商店街等の活性化</li> <li>・市民の緑化意識の高揚</li> </ul>
------	---



富士を仰ぐお花見ゾーンのイメージ



坤櫓付近の完成イメージ



桜を活かした様々な催し・イベント開催



駿府城公園版「桜守」の実施



# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

【新規】

## 駿府城公園周辺の景観まちづくり方針策定事業

都市局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,000				7,000
前年度予算額					

目的	良好な景観形成の推進のため、駿府城公園周辺における歴史文化の景観まちづくり方針を策定する。
----	---

事業概要	<p>静岡市の玄関口であるJR静岡駅前から駿府城公園、浅間神社に至るルートを中心としたエリアにおいて、歴史的背景を意識し調和のとれた景観による「歴史文化のまち」づくりを推進する。</p> <p>平成29年度は、景観まちづくり方針を策定し、平成31年の景観計画重点地区指定を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○駿府城公園周辺のまちづくりの変遷、地区の特殊性の調査分析</li> <li>○アンケート調査、ワークショップの実施</li> <li>○「歴史文化のまち」づくり推進のための景観まちづくり方針策定</li> </ul>
------	---



# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

【新規】

## 駿府城公園周辺民間活力導入検討事業

都市局

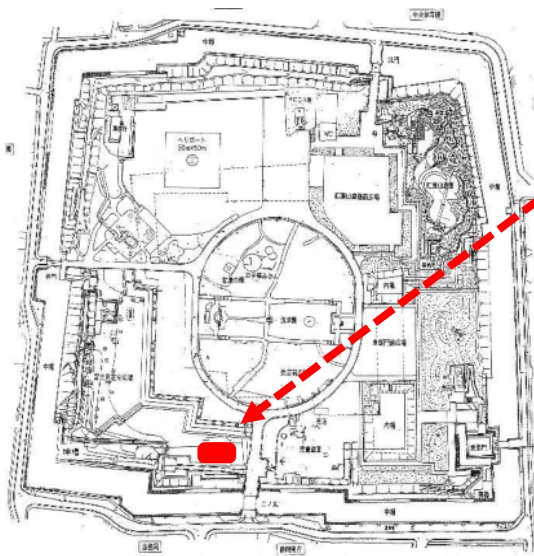
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	4,000	2,000			2,000
前年度予算額					

目的	<p>駿府城公園周辺エリアの公共空間利用のニーズの高まりや厳しい財政事情の中での民間資金の活用を拡大させ、公共空間に民間活力導入施設（飲食店・カフェ等）の設置を推進することにより都心の活性化やまちのにぎわい・交流の場や空間を創出。歴史・文化を活かしたまちづくりの実現とまちの魅力向上を図る。</p>
----	---

事業概要	<p>駿府城公園周辺エリアの公共空間に民間活力導入施設（飲食店・カフェ等）の設置推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○事業期間 平成29年度～平成31年度</li> <li>○平成29年度実施内容                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財包蔵地における建築構造の検討</li> <li>・景観計画重点地区における民間活力導入施設イメージの設定</li> <li>・駿府城公園周辺の地域性等を考慮した採算性のある事業形態の検討</li> </ul> </li> <li>○期待される効果                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間活力の導入により、財政支出を伴わないインフラ整備とインフラ管理を展開</li> <li>・民間活力導入施設の設置により、周辺利用者の利便性が向上され、都心の活性化やまちのにぎわい、交流の場や空間を創出</li> </ul> </li> </ul>
------	---

駿府城公園



# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等) 【新規】

## 浅間神社周辺活性化事業 (浅間団地跡地活用) 企画局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,000				10,000
前年度予算額					

目的	平成28年度に解体される市営住宅浅間団地跡地について、静岡都心の「歴史文化のまちづくり」の一つと捉え、浅間神社門前の魅力を高める跡地活用を実現する。
----	--



事業概要	<p>浅間団地跡地を暫定広場空間として活用・管理を行いながら、歴史文化の魅力向上、観光回遊、コミュニティ活性化などの観点から、神社や公園と連携した、最適な跡地活用方策を検討。</p> <p>1 浅間団地跡地活用調査 <span style="float: right;">4,000千円</span> 跡地の活用方向性や官民連携手法の調査検討の実施</p> <p>2 浅間団地跡地暫定活用・管理業務 <span style="float: right;">6,000千円</span> 神社や公園と連携した暫定広場としての跡地活用・管理</p>
------	--

### 浅間団地跡地の活用可能性



浅間団地(解体前)



1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

**【拡充】**

朝鮮通信使ユネスコ「世界の記憶」登録推進事業 観光交流文化局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	12,780			3,000	9,780
前年度予算額	6,756				6,756

目的	徳川家康公の平和外交の象徴である朝鮮通信使が、「朝鮮通信使に関する記録」としてユネスコ「世界の記憶」への登録が有力視されているため、これを機に朝鮮通信使ゆかりの清見寺や静岡市を広く発信する。
----	---



事業概要	「朝鮮通信使」ゆかりの地静岡市を広く発信	
	1 韓国釜山や関係団体との連携 <span style="float: right;">8,490千円</span> ①釜山で開催される朝鮮通信使まつりへの参加(5月) ②登録を記念して、記念式典や釜山芸能団体による舞台公演、シンポジウムや市民向けワークショップ等の実施(10月) <b>拡充</b>	
	2 資料の展示、公開等による周知 <b>新規</b> <span style="float: right;">4,290千円</span> ①修復後の「東海道図屏風」や清見寺関連資料等の展示 ②HPでのデジタル展示等による世界へ向けた情報発信	

朝鮮通信使ゆかりの地清見寺



「世界の記憶」への登録や、PR事業などの実施

**「歴史文化のまち」静岡市を世界へ向けて発信**

# 1 歴史都市 ①400+プロジェクトの推進(駿府城公園エリアの整備等)

**【拡充】**

国内都市交流事業 (聖一国師顕彰会事業等)

観光交流文化局  
経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	6,783			4,164	2,619
前年度予算額	3,450				3,450

目的	<p>聖一国師の功績を顕彰するとともに、聖一国師ゆかりの静岡市、京都市、福岡市等の都市交流を目的に、官民連携して設立する「聖一国師顕彰会」とともに都市間交流の拡大を図る。</p>
----	---

事業概要	<p>1 聖一国師顕彰会への負担金 <b>新規</b> 2,000千円                  ○「(仮称)国師まつり」の実施 ほか                  ・名称 ~静岡・京都・福岡をつなぐ~ 国師まつり                  ・時期 平成29年5月21日(日)                  ・場所 東福寺(京都)                  ・内容 聖一国師の功績紹介                  静岡市・京都市・福岡市の紹介                  そば・うどん、饅頭・羊羹、緑茶などの販売</p>
	<p>2 聖一国師ゆかりの都市間交流 619千円                  ○博多祇園山笠への参加 ほか</p>
	<p>すいまよう                  3 水磨様模型作成 4,164千円</p>



### 3次総 重点プロジェクトの主な事業 一覧表

1 歴史都市	悠久の歴史を誇りとして活かした風格のあるまちづくりの推進
1-②	東海道歴史街道(二峠六宿)の推進

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
東海道歴史街道まち歩き推進事業									
1	観光交流文化局	観光交流課	継続	東海道歴史街道観光誘客促進事業	ソフト	19,400		43	60
2	観光交流文化局	観光交流課	継続	東海道歴史街道宿場まつり等助成事業	ソフト	9,030		44	60
その他									
3	観光交流文化局	観光交流課	継続	東海道歴史街道おもてなし環境整備事業	ソフト	42,750		45	60
4	観光交流文化局	歴史文化課 文化財課	拡充	★朝鮮通信使ユネスコ「世界の記憶」登録推進事業	ソフト	12,780		40	62
計						83,960			

★印は他の重点プロジェクトにも位置付けています

平成28年度当初予算額 109,573



# 1 歴史都市 ②東海道歴史街道(二峠六宿)の推進

## 東海道歴史街道観光誘客促進事業

観光交流文化局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	19,400				19,400
前年度予算額	25,000				25,000

目的	東海道歴史街道に根付く「地域資源」を活用し、年間を通じて国内外から多くの観光客を誘客し、観光交流人口の拡大、地域活性化を図る。
----	---



事業概要	<p>東海道の往来により育まれ、根付いてきた歴史や文化等地域の魅力を活用し、旅行商品、観光プログラムを開発する。 また効果的に本市の街道観光への取り組みを発信し、認知度向上を図る。</p> <p>1 観光プログラムの創出 <span style="float: right;">12,600千円</span>          ①旅行事業者による首都圏発の旅行商品の造成・販売          ②駿河 東海道おんぱくの開催による体験プログラムの開発</p> <p>2 戦略的な情報発信 <span style="float: right;">6,800千円</span>          ①しずおかまちあるきガイドブックの作成          ②平成30年度全国街道交流会議全国大会の招致</p>
------	---


### 1 観光誘客の促進



地域資源の活用・磨き上げ


(1) 観光プログラムの創出

- ①旅行商品の造成・販売
- ②駿河 東海道おんぱくを通じたプログラム開発



(2) 戦略的な情報発信

- ①しずおかまちあるきガイドブックの作成
- ②全国街道交流会議全国大会の招致



# 1 歴史都市 ②東海道歴史街道(二峠六宿)の推進

## 東海道歴史街道宿場まつり等助成事業

観光交流文化局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	9,030				9,030
前年度予算額	9,030				9,030

目的	東海道の各宿場に根付く歴史や文化、産業等を紹介することにより地域の魅力を発信し、広く市内外より誘客を図る。
----	---



事業概要	<p>○東海道歴史街道宿場まつり等助成事業 各宿場エリアの特産品のPRや販売、各宿場の特色を活かしたイベントや文化の紹介を行う宿場イベント等に対し助成。</p> <p>①蒲原宿場まつり&amp;産業フェア ・開催時期 11月中旬</p> <p>②由比街道まつり ・開催時期 10月中旬</p> <p>③丸子宿場まつり ・開催時期 2月下旬</p>
------	---

## 2 宿場まつり等助成



# 1 歴史都市 ②東海道歴史街道(二峠六宿)の推進

## 東海道歴史街道おもてなし環境整備事業

観光交流文化局

(千円)

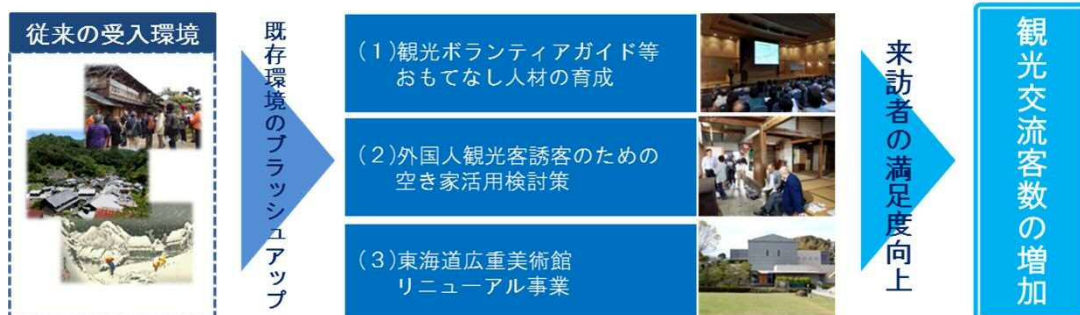
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	42,750				42,750
前年度予算額	64,793		34,700		30,093

目的	東海道歴史街道を訪れる来訪者のおもてなしする環境と体制を整え、観光交流人口の拡大、地域活性化を図る。
----	--



事業概要	<p>東海道の往来により育まれ、根付いてきた歴史や文化等地域の魅力を活用し、国内外問わず多くの観光客を迎える環境を整備。</p> <p>1 観光ボランティアガイド等おもてなし人材の育成 1,250千円          ①養成講座の開設（静岡シチズンカレッジこ・こ・に）          ・観光ボランティアガイドコース（全10回 30名）          ・英語サポーターコース（全5回 20名）          ②観光ボランティアガイド団体人材育成支援</p> <p>2 外国人観光客誘客のための空き家活用策検討 1,500千円</p> <p>3 東海道広重美術館リニューアル事業 40,000千円          ①屋根・外壁改修工事</p>
------	---

### 3 おもてなし環境整備



### 3次総 重点プロジェクトの主な事業 一覧表

1 歴史都市	悠久の歴史を誇りとして活かした風格のあるまちづくりの推進
1-③	三保松原の保全と活用

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
松原の保全									
1	観光交流文化局	文化財課	新規	三保松原保全再生化事業	ハード	95,324		47	63
2	観光交流文化局	文化財課	拡充	三保市有林維持管理事業	ソフト	50,000		-	64
3	観光交流文化局	文化財課	継続	三保松原保全対策事業	ソフト	40,000		48	63
4	観光交流文化局	文化財課	継続	マツ材線虫病防除事業等	ソフト	32,300		-	62
5	観光交流文化局	文化財課	継続	三保松原保全活動支援事業	ソフト	1,175		-	63
6	観光交流文化局	文化財課	継続	三保松原保全啓発事業	ソフト	500		-	63
風致景観の保全									
7	建設局	道路計画課	継続	(都)清水港三保線街路整備事業	ハード	22,000		-	110
来訪者管理戦略									
8	観光交流文化局	文化財課	継続	(仮称)三保松原ビジターセンター建設事業	ハード	50,759		49	63
9	都市局	公園整備課	継続	羽衣公園整備事業	ハード	127,600		50	105
10	観光交流文化局	観光交流課	継続	三保松原周辺維持管理事業 (駐車場の維持管理等)	ソフト	31,979		-	61
11	建設局	道路計画課	継続	羽衣海岸線道路整備事業	ハード	261,000		51	110
12	建設局	道路保全課	継続	★交通安全施設整備事業 (自転車走行空間ネットワーク整備事業)	ハード	125,000	④健康長寿	139	111
計						837,637			

★印は他の重点プロジェクトにも位置付けています

平成28年度当初予算額 790,654





# 1 歴史都市 ③三保松原の保全と活用

【新規】

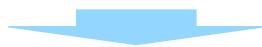
## 三保松原保全再生化事業

観光交流文化局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/5)	市債	その他	
当初予算額	95,324	76,188	13,700		5,346
前年度予算額					

目的	世界文化遺産である富士山の構成資産である三保松原の新たな保全対策として、マツ枯れ等により減少傾向にある松林の再生化を目指し、植樹用地を確保して、マツの育樹を図っていくことで、三保松原の本質的な価値を未来に繋げていく。
----	--



事業概要	<p>○保全再生化用地購入 世界文化遺産プロパティエリアに隣接する土地を公有地化し、幼マツの植樹を行い、マツ枯れ等により減少していた松原の再生を図る。また、間伐等を行いながら松林の育樹を進め、積極的な維持管理に取り組む。</p>
------	--



幼マツ植樹事業のイメージ



育樹（間伐作業）のイメージ



松原再生化事業

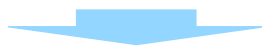
# 1 歴史都市 ③三保松原の保全と活用

## 三保松原保全対策事業 観光交流文化局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	40,000	19,500			20,500
前年度予算額	52,098	17,285			34,813

目的	世界文化遺産である富士山の構成資産である三保松原の効果的な保全対策と松原管理の体制を確立していくため、老齢大木の維持管理と民有林の保全管理を実施。
----	---



事業概要	<p>1 老齢大木の維持管理に関する事業 <span style="float: right;">30,000千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○老齢大木長寿命化対策 平成27年度緊急調査等により判明した、高所部の損傷等により倒木等の危険が懸念される大木について安全対策を実施</li> <li>○「羽衣の松」経過観察 平成26年度に実施した樹勢調査の追跡調査を実施し、老齢大木の長寿命化に向けたモニタリング等を実施</li> </ul> <p>2 民有林対策に関する事業 <span style="float: right;">10,000千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○三保松原林分調査（市有林以外） 健全なクロマツ林に整備するため、林内環境を調査             <ul style="list-style-type: none"> <li>・林分構造調査（植生、活力度他）</li> <li>・基盤環境調査（土壌物理性、土壌科学性）ほか</li> </ul> </li> </ul>
------	---



3代目羽衣の松



土壌改良等のイメージ



老齢大木の維持管理に関する事業



# 1 歴史都市 ③三保松原の保全と活用

## (仮称) 三保松原ビジターセンター建設事業

観光交流文化局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	50,759	25,000	21,700		4,059
前年度予算額	50,638	16,785	12,500		21,353

目的	三保松原のもつ歴史・文化的価値や魅力を国内外に向かって情報発信するガイダンス施設として、また、松原保全のため活動支援する機能を持った文化交流拠点として整備を行う。
----	---

事業概要	<p>三保松原の価値を来訪者に発信する施設としてのビジターセンターを建設する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施内容           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築実施設計の策定、建設工事着手（平成29年秋頃）</li> <li>・ 展示実施設計の策定、展示制作設置業務着手</li> </ul> </li> <li>○事業期間           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成26年度～30年度（予定）</li> </ul> </li> <li>○施設概要           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構造：鉄筋コンクリート造2階建</li> <li>・ 延床面積：約1,000㎡</li> <li>・ 供用開始：平成30年度開館予定</li> </ul> </li> </ul>
------	---

(仮称)三保松原ビジターセンター(外観イメージ図)



羽衣公園拡張整備(周辺整備)イメージ図



(仮称)三保松原ビジターセンター(室内イメージ図)



# 1 歴史都市 ③三保松原の保全と活用

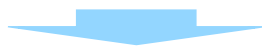
## 羽衣公園整備事業

都市局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10)	市債	その他	
当初予算額	127,600	51,040	75,900		660
前年度予算額	140,960	56,384	76,100		8,476

目的	白砂青松の風致公園の機能を高めることにより、観光地としての魅力を向上させ、交流人口の増加を図る。
----	--



事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業期間 平成24年度～30年度</li> <li>○事業箇所 清水区三保 地内</li> <li>○整備内容 約1.6ha 三保松原ビジターセンターの建設に合わせ、約1.6haの公園施設の整備を行う</li> <li>○平成29年度事業内容             <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場部、園路等整備 園路舗装：5,950㎡ 植栽：200本 雨水排水設備：400m</li> </ul> </li> <li>○整備効果             <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外から観光交流人口の増加による地域活性化</li> <li>・本市の魅力を広く全国に情報発信</li> <li>・潤いと魅力ある公園空間の創出</li> </ul> </li> </ul>
------	--



計画平面図



現況写真



# 1 歴史都市 ③三保松原の保全と活用

## 羽衣海岸線道路整備事業

建設局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	261,000	130,500	127,900		2,600
前年度予算額	65,000	32,500	29,200		3,300

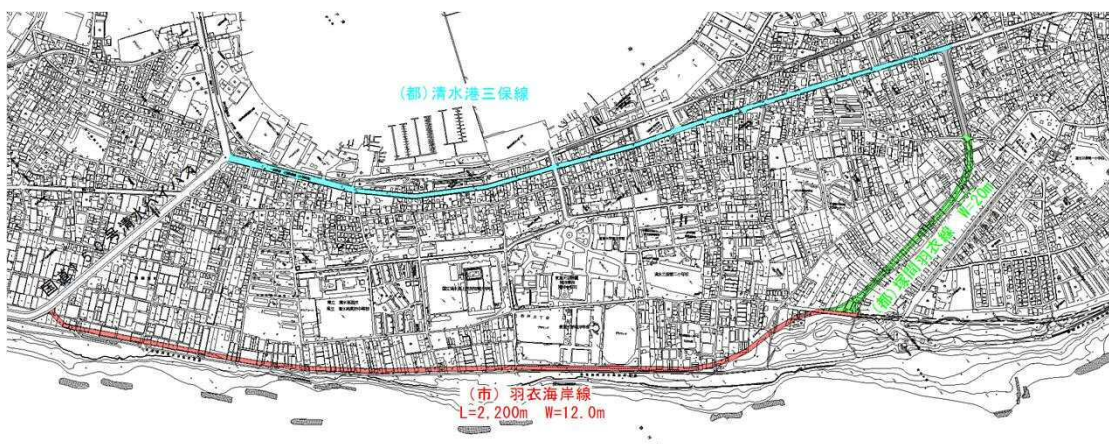
### 目的

羽衣海岸線は三保半島を東西に結び、世界文化遺産富士山の構成資産である三保松原へのアクセス道路であるとともに、(都)塚間羽衣線や(都)清水港三保線と連結し、三保半島の環状道路網を構築する。

### 事業概要

#### ○道整備交付金事業

- ・事業箇所 静岡市清水区折戸～三保
- ・延長、規格 L=2.2km、3種2級(40km/h)、  
W=12.0m(2車線)
- ・事業着手年度 平成16年度
- ・全体事業費 1,739百万円
- ・H29整備内容 用地物件補償



道路整備着手前



整備済み箇所の状況





# 文化都市

## <プロジェクトの目標>

伝統や食の文化、芸術、  
スポーツなど  
多彩で豊かな地域資源を活かした  
人々が訪れたいと憧れを  
抱くまちづくりの推進



## <成果目標>

「歴史・文化を身近に感じることができる  
まち」だと思っている市民の割合(市民意識  
調査)

そう思う 64%(H26) → 74%(H34)

「スポーツの盛んなまち」だと思っている  
市民の割合(市民意識調査)

そう思う 71%(H26) → 80%(H34)

## ①東静岡・草薙地区の賑わい創出

企画局、観光交流文化局、経済局、都市局

### 実現すべき将来像

○商業、文化機能を有する静岡都心、港などの観光資源を有する清水都心とともに、副都心としての拠点整備を進めてきた東静岡駅地区と草薙地区を、教育文化の薫りが漂い、多くの若者が集まり、新たな賑わいと交流が生まれる拠点とする。

### 課題と対応策

今後、「教育文化の拠点」となることが期待される東静岡・草薙地区において、「東静岡地区」では、平成28年度に整備工事を進め、平成29年度にグランドオープンが予定される「東静岡アート&スポーツ/ヒロバ」を拠点に、官民連携事業によるイベント等を実施し、交流人口の増大を図る。

「草薙地区」については、駅周辺整備とエリアマネジメントを着実に進めているが、駅北側への常葉大学の移転が決定していることから、今後は交通環境の改善や地域活性化策などを検討する必要がある。

また、教育文化を創造する学習機会の創出に向けた本市の高等教育に関するあり方について検討を進める。

### 平成29年度の取組

- 東静岡地区では、「まちは劇場」の推進としての取組である「東静岡アート&スポーツ/ヒロバ」をグランドオープンし、2回目の開催である「東静岡アートパーク事業」の充実を図る。
- 草薙地区では、草薙駅周辺整備を着実に進めながら駅北側への常葉大学の開校を見据えた必要な交通環境の整備、土地利用誘導、地元まちづくり支援を図り、「文教エリア」としての活性化を引き続き進める。

#### 東静岡地区の賑わいづくりの推進



東静岡「アート&スポーツ/ヒロバ」開設・運営事業(企画局)【59,000千円】

#### 草薙地区の賑わいづくりの推進



草薙駅周辺整備事業(南北駅前広場整備等・周辺道路整備)(都市局)【882,616千円】



東静岡アートパーク事業【再掲】(観光交流文化局)【10,000千円】



草薙駅周辺エリアマネジメント支援事業(都市局)【3,000千円】

## ②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

経済局、企画局、観光交流文化局、都市局、建設局

### 実現すべき将来像

○クルーズ客船の増加や中部横断道の開通により国内外から多くの人々が訪れ、「みなと」「まち」が一体となった賑わい、交流が生まれるとともに、海洋に関する産業・研究機能が清水港周辺に集積し、先端的な研究や新たな産業が活発に生まれる、「国際海洋文化都市」への転換

### 課題と対応策

今後、クルーズ船寄港の増加が期待される日の出地区を中心に、にぎわいを高める周辺開発を官民で進め、「みなと」と「まち」全体の回遊性向上を図ることが必要である。

また、清水港が持つ海洋関連資源を活かして、官民関係者が連携して、情報発信や交流、産学連携活動などを活性化していくことが必要である。

平成29年度は、清水港の海洋関連資源を活かして交流を促進することが期待される「海洋文化拠点施設」の検討を進めながら、客船誘致・歓迎活動の充実、清水港周辺のイベント活性化、回遊性向上のための公共空間整備などを進めていく。

### 平成29年度の取組

- 海洋・地球の総合的な展示を行う「海洋文化拠点施設」の実現に向けた検討を進める。
- 客船誘致および歓迎活動を充実させる取り組みを進める。
- 回遊性を高める清水港線跡遊歩道スポット整備を進める。
- 清水中心市街地のにぎわいを創出する富士山コスプレ世界大会や清水港マグロまつりを支援する。

#### 海洋文化拠点づくりやクルーズの活性化



清水港客船誘致委員会負担金  
(経済局)【31,900千円】



海洋文化拠点施設整備推進事業  
(企画局)【29,969千円】

#### 清水中心市街地の賑わい創出



富士山コスプレ世界大会助成  
(経済局)【5,000千円】



清水港マグロまつり開催費助成  
(経済局)【6,500千円】

## ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまへの振興

経済局、観光交流文化局

### 実現すべき将来像

○創造性と連動性を駆使することで、本市が有する文化資源を人々の五感に訴え、感動を起こすものに磨き上げることにより人々を引き付け、地域経済、地域コミュニティの活性化を推進する。

### 課題と対応策

「まちは劇場」を推進するためには、パフォーミングアーツ事業、東静岡アートパーク事業、オーケストラ事業等の効果的な情報発信が課題である。そこで、各種イベントをパッケージ化して発信するなど、戦略的な情報発信手法を構築する。

「オクシズ・しずまへの振興」について、市民への認知度は向上しているが、市外、県外ではまだ認知度が低い。平成29年度は県外でのオクシズ・しずまへのPRを積極的に行うことにより、認知度向上や本市への誘客増加を果たす。「お茶のまち静岡市」推進事業においても、消費拡大に繋がる情報発信を推進するため、平成29年度も引き続き、欧州や、首都圏での「お茶のまち静岡市」のプロモーションを実施する。

### 平成29年度の取組

- 「まちは劇場」をさらに推進していくためにパフォーミングアーツ事業、東静岡アートパーク事業、オーケストラ事業等のイベント実施や、関連広報事業を行う。
- オクシズの活性化と県内外での知名度向上・誘客増のためオクシズプロモーション事業・地域おこし協力隊配置事業を実施する。
- しずまへ振興では、駿河湾中西部4市1町連携による県外へのPRや、地産地消の情報を幅広い世代に届ける取組を実施する。
- JR静岡駅からの情報発信などを強化すると共に、海外(欧州)、国内(首都圏)への「お茶のまち静岡市」のプロモーションを展開し販路・消費の拡大を目指す。

#### 「まちは劇場」の推進



「まちは劇場」プロジェクト推進事業  
(観光交流文化局・総務局)【64,700千円】

#### オクシズの地域活性化



オクシズプロモーション事業  
(経済局)【9,000千円】

#### しずまへ鮮魚の普及・振興



しずまへ鮮魚普及事業  
(経済局)【10,037千円】

#### 茶どころ日本一計画の推進



茶どころ日本一計画の推進  
(「お茶のまち静岡市」推進事業・特産茶戦略的輸出支援事業)  
(経済局)【31,636千円】

### 3次総 重点プロジェクトの主な事業 一覧表

2 文化都市	人々が訪れてみたいと憧れを抱く個性あるまちづくりの推進
2-①	東静岡・草薙地区の賑わい創出

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
東静岡地区の賑わいづくりの推進									
1	企画局	企画課	継続	★東静岡「アート&スポーツ/ヒロバ」開設・運営事業	ソフト	59,000	③教育文化	55	48
2	観光交流文化局	文化振興課	拡充	「まちは劇場」プロジェクト推進事業 (★東静岡アートパーク事業)	ソフト	10,000	⑤「まちは劇場」	74	64
3	経済局	産業振興課	継続	★東静岡ホビーパークプロジェクト推進事業	ソフト	2,000	⑤「まちは劇場」	56	87
草薙地区の賑わいづくりの推進									
4	都市局	清水駅周辺整備課	継続	★草薙駅周辺整備事業(南北駅前広場整備等)	ハード	647,616	③教育文化	57	103
5	都市局 建設局	清水駅周辺整備課 道路計画課	拡充	★草薙駅周辺整備事業(周辺道路整備)	ハード	235,000	③教育文化	58	103 110
6	都市局	都市計画課	新規	★JR草薙駅北口周辺交通環境改善調査事業	ソフト	15,000	③教育文化	59	100
7	都市局	都市計画課	新規	★JR草薙駅北口周辺土地利用計画 (用途地域等)見直し事業	ソフト	2,500	③教育文化	59	99
8	都市局	清水駅周辺整備課	継続	★草薙駅周辺エリアマネジメント支援事業	ソフト	3,000	③教育文化	60	104
計						974,116			

★印は他の重点プロジェクトにも位置付けています

平成28年度当初予算額 1,135,895



## 2 文化都市 ①東静岡・草薙地区の賑わい創出

### 東静岡「アート&スポーツ／ヒロバ」開設・運営事業

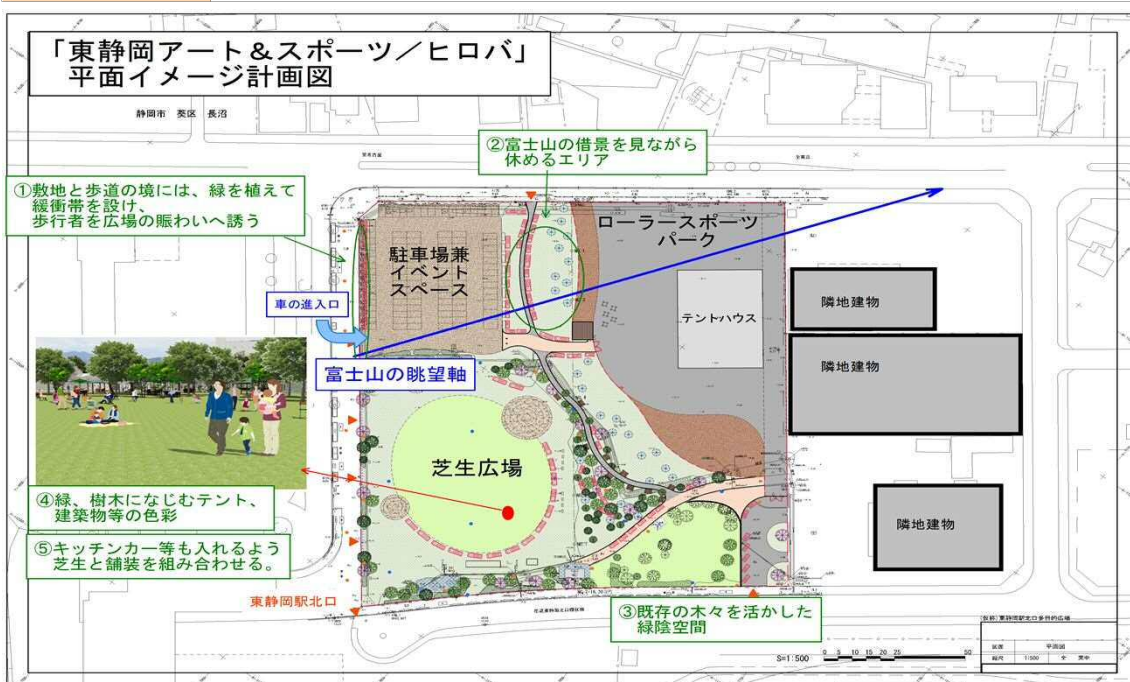
企画局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	59,000				59,000
前年度予算額	180,000				180,000

目的	3次総で文化・スポーツの拠点として位置付けた東静岡市有地(2.5ha)について「賑わいづくりの実験場」として活用するための基盤整備及びローラースポーツ、アート、ホビーイベント等の展開を推進。
----	---

事業概要	東静岡「アート&スポーツ／ヒロバ」の開設、運営	
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 企画運營業務 ローラースポーツパーク等の運営、イベントの実施</li> <li>2 レンタル料 ローラースポーツ内テントハウス、管理棟等</li> <li>3 イベント経費 5月グランドオープンイベントの実施</li> <li>4 芝生広場に置く椅子・机及び案内看板の設置等</li> </ol>	<p>24,000千円</p> <p>30,000千円</p> <p>2,000千円</p> <p>3,000千円</p>
	<p>○スケジュール</p> <p>平成29年3月下旬 ローラースポーツエリア オープン 5月中旬 グランドオープンイベント開催 その他、年3回程度イベントを実施予定</p> <p>○期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者を中心に市内外から人が集まり、滞在することにより地域経済が活性化</li> <li>・静岡市をあまり訪れたことが無い人に対するきっかけ作りとなり、新たな層の交流人口が増加</li> </ul>	



## 2 文化都市 ①東静岡・草薙地区の賑わい創出

### 東静岡ホビーパークプロジェクト推進事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	2,000				2,000
前年度予算額	5,000				5,000

目的	本市特有の地域資源であるホビーを活用し、本市ならではのイベントを実施することで、「まち」の存在感を高め、交流人口の拡大を目指す。
----	--



事業概要	<p>東静岡地区「アート&amp;スポーツ/ヒロバ」グランドオープンイベント等の開催に合わせ、ホビー関連イベントを実施する。</p> <p>○実施会場 東静岡地区「アート&amp;スポーツ/ヒロバ」          ○開催日程 5月、11月          ○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光線銃サバイバルゲーム 光線銃を使用したサバイバルゲーム</li> <li>・B-block からだ全体を使って遊べるブロック「B-block」(ビーブロック)で子どもが自由に遊べる広場を設置 など</li> </ul>
------	---



光線銃サバイバルゲーム



B-block

## 2 文化都市 ①東静岡・草薙地区の賑わい創出

### 草薙駅周辺整備事業（南北駅前広場整備等）

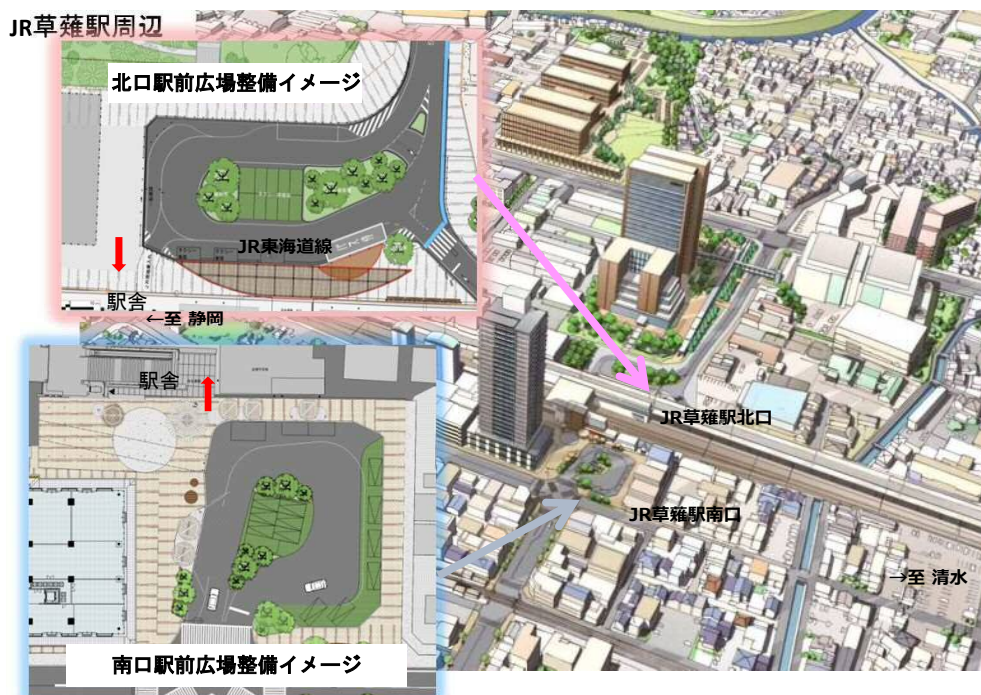
都市局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10、5.5/10)	市債	その他	
当初予算額	647,616	322,539	290,900	60	34,117
前年度予算額	910,994	498,831	371,300		40,863

目的	駅の南北地区が一体となった教育文化拠点の発展を目指し、橋上駅舎や南北自由通路及び駅前広場等の整備による駅のバリアフリー化や交通結節機能の強化を図る。
----	--

事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>北口駅前広場整備 99,000千円 面積：約3,100㎡、事業期間：平成28～30年度 平成29年度実施内容：広場舗装、照明灯設置 等</li> <li>南口駅前広場整備 196,000千円 面積：約2,800㎡、事業期間：平成29～30年度 平成29年度実施内容：広場上屋、舗装、照明灯、電線共同溝整備 等</li> <li>橋上駅舎工事、自由通路整備（JR工事委託） 事業期間：平成24～29年度 352,616千円</li> </ol>
------	--





## 2 文化都市 ①東静岡・草薙地区の賑わい創出

【**拡充**】

### 草薙駅周辺整備事業（周辺道路整備）

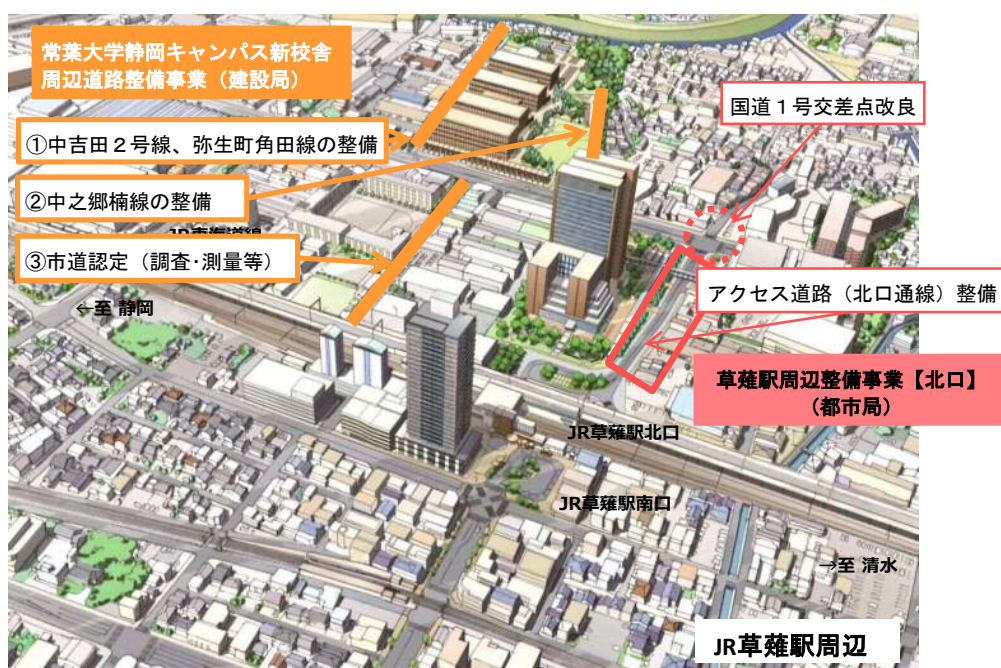
都市局・建設局

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10、5.5/10)	市債	その他	
当初予算額	235,000	45,100	179,900		10,000
前年度予算額	26,700		20,000		6,700

目的	駅の南北地区が一体となった教育文化拠点の発展を目指し、周辺の交通環境の改善やアクセス道路等の整備により、交通結節機能の強化やまちの安全性向上を図るとともに、産学民官の連携により、さらなるまちの魅力向上を図る。
----	--

事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>                     草薙駅周辺整備事業（北口） <span style="float: right;">177,000千円</span>                      JR草薙駅へのアクセス道路となる北口通線等の整備を行い、南北一体となった交通結節点機能の向上を図る。                      ○事業期間 平成24～30年度                      ○平成29年度事業内容 アクセス道路（北口通線）整備、国道1号交差点改良工事                 </li> <li>                     常葉大学静岡キャンパス新校舎 周辺道路整備事業 <b>新規</b> <span style="float: right;">58,000千円</span>                      平成30年度常葉大学開学に伴い、学生及び周辺住民の円滑で安全な交通環境を確保するため、市道認定及び道路工事を実施する。                      ○平成29年度事業内容 中吉田2号線・弥生町角田線、中之郷楠線の整備、市道認定                      ○期待される効果                     <ul style="list-style-type: none"> <li>駅周辺の交通環境の整備により交通結節機能が強化される。</li> <li>まちの安全性向上により、良好な居住環境が形成されると共に、学生及び周辺住民の円滑で安全な移動が確保される。</li> </ul> </li> </ol>
------	---



## 2 文化都市 ①東静岡・草薙地区の賑わい創出

【新規】

JR草薙駅北口周辺交通環境改善調査事業  
JR草薙駅北口周辺土地利用計画（用途地域等）見直し事業

都市局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10)	市債	その他	
当初予算額	17,500	6,000			11,500
前年度予算額					

目的	<p>草薙地区の目指すまちの姿である「文教地区」にふさわしい土地利用の実現を図るため、JR草薙駅北口周辺地区の用途地域など都市計画法に基づく手法の検討とあわせ、国道1号を挟んだ南北の動線を見据え、安全で快適な横断形式を検討し、通学路の安全性及び地元住民の交通環境の改善と回遊性の向上を図ることを目的とする。</p>
----	---

事業概要	<p>1 JR草薙駅北口周辺交通環境改善調査事業 15,000千円 JR草薙駅の北側から、国道を挟んだ南北エリアにおいて、現在の歩道橋や、交差点での交通実態を把握し、将来予測を行うとともに、周辺道路の自動車や自転車のネットワーク、道路及び歩道のあり方について検討し、交通の視点での文教地区草薙の絵姿・ビジョンを示す。 ○平成29年度の事業内容 ・現況調査、交通量推計、動線の検討、横断方法の検討</p> <p>2 JR草薙駅北口周辺土地利用計画（用途地域等）見直し事業 2,500千円 JR草薙駅北口周辺の土地利用・建物現況調査の結果を踏まえ、作成した用途地域見直し（素案）について、地元関係権利者への説明、意向調査などを行う。 ○平成29年度の事業内容 ・地元説明、意向調査、用途地域見直し（案）の作成 ○期待される効果 ・通学路の安全性、地元住民の交通環境の改善と回遊性の向上が期待される。 ・文教地区にふさわしい土地利用が期待される。</p>
------	--





## 2 文化都市 ① 東静岡・草薙地区の賑わい創出

### 草薙駅周辺エリアマネジメント支援事業

都市局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (4/10)	市債	その他	
当初予算額	3,000	1,200			1,800
前年度予算額	3,000	1,200			1,800

目的	J R草薙駅周辺地区では駅周辺整備を契機とした、地域主体のまちづくりを推進し、多くの若者たちで賑わう「教育文化拠点」にふさわしい、まちの管理運営体制づくりとまちの魅力向上を目指す。
----	--

事業概要	<p>駅周辺エリアの公共空間の利活用及び維持管理をマネジメントする地域主体のまちづくり組織の設立及び運営に対する支援を行う。</p> <p>○事業期間 平成26～30年度</p> <p>○平成29年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エリアマネジメント組織の設立及び運営に対する支援</li> <li>・ J R草薙駅南北自由通路等の公共空間を利活用した「情報発信事業」</li> </ul> <p>○期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域主体による自立的な組織運営の実現</li> <li>・ 賑わいの創出</li> <li>・ 草薙エリアの「価値向上」</li> </ul>
------	--

#### 目指している姿（公共空間を活用した賑わいの創出）



- J R草薙駅南北自由通路等の公共空間を利活用した「情報発信事業」
- 広場空間でのオープンカフェの実施・イベント運営管理に向けた検討
- 都市再生推進法人の指定に向けた取組

#### エリアマネジメントの検討体制



組織発足研究会の様子



### 3次総 重点プロジェクトの主な事業 一覧表

2 文化都市	人々が訪れてみたいと憧れを抱く個性あるまちづくりの推進
2-②	清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
海洋文化の拠点づくりと「みなと」と「まち」が一体となった回遊性の向上									
1	企画局	企画課	拡充	海洋文化拠点施設整備推進事業	ソフト	29,969	②海洋文化	63	48
2	経済局	清水港振興課	継続	清水港客船誘致委員会負担金	ソフト	31,900	②海洋文化	64	91
3	都市局	都市計画課	継続	清水都心ウォーターフロント活性化推進事業 ・清水港線跡歩道魅力創出事業	ハード	11,000	②海洋文化	65	99
4	経済局	清水港振興課	継続	清水都心ウォーターフロント活性化推進事業 ・フリトラ市、日の出オープンカフェ等の実施 ・日の出埠頭岸壁一部開放事業	ソフト	13,200	②海洋文化	66	90
5	都市局	都市計画課 交通政策課	継続	清水都心ウォーターフロント活性化推進事業 ・ウォーターフロント地区都市デザイン推進事業 ほか	ソフト	5,100	②海洋文化	65	99 101
6	経済局	清水港振興課	拡充	客船歓迎事業	ソフト	3,840	②海洋文化	67	90
7	経済局	清水港振興課	継続	清水港にぎわい創出事業助成 (フラワーフェスタ・興津フェア)	ソフト	2,220		-	90
清水中心市街地の賑わいの創出									
8	企画局	アセットマネジメント 推進課(公共資産 経営課)	新規	新清水庁舎あり方検討事業	ソフト	19,000	②海洋文化	68	49
9	都市局	清水駅周辺整備課	継続	清水駅周辺地区まちづくり活動 (リノベーション)支援事業	ソフト	7,141	②海洋文化	69	103
10	経済局	清水港振興課	新規	日の出センター空調設備改修事業	ハード	200,000	②海洋文化	70	90
11	経済局	商業労政課	拡充	★富士山コスプレ世界大会助成	ソフト	5,000	⑤「まちは劇場」	75	89
12	経済局	清水港振興課	継続	清水港マグロまつり開催費助成	ソフト	6,500		-	91
その他									
13	経済局	清水港振興課	継続	清水港港湾整備事業費負担金	ハード	348,198		-	91
14	経済局	清水港振興課	継続	清水港海づり公園代替施設整備事業	ハード	30,000		71	91
15	経済局	清水港振興課	継続	清水港・みなと色彩計画推進協議会負担金	ソフト	1,056		-	90
計						714,124			

★印は他の重点プロジェクトにも位置付けています

平成28年度当初予算額 430,125

## 2 文化都市 ②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【拡充】

### 海洋文化拠点施設整備推進事業

企画局

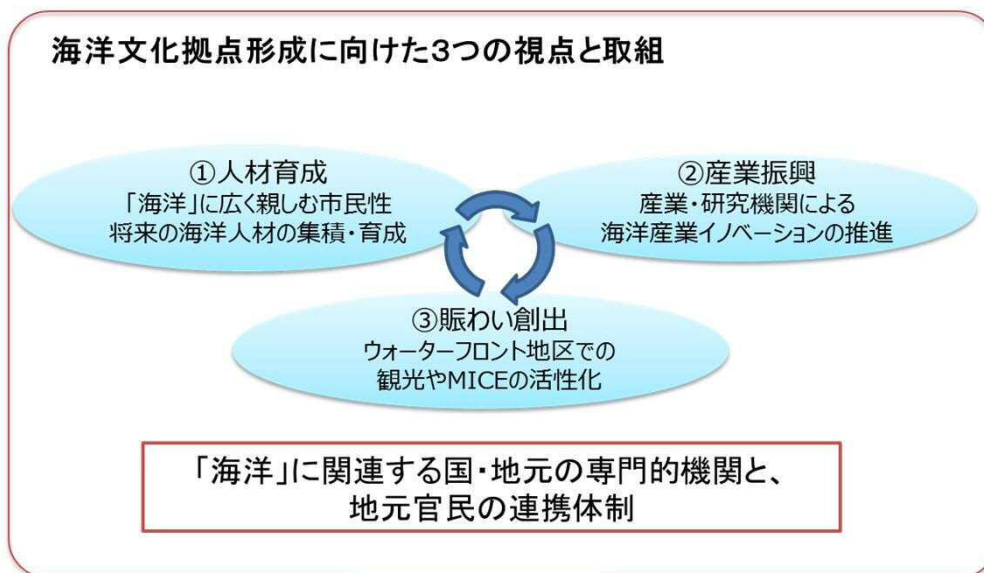
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	29,969				29,969
前年度予算額	20,000				20,000

目的	清水港周辺において、駿河湾の特性や、清水港ならではの産学官の関係者のノウハウ・資源を活かした特色ある海洋文化拠点形成や、その核となる海洋文化拠点施設の整備実現を目指す。
----	--

事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 海洋文化拠点施設基本計画検討調査等 <b>拡充</b> 23,400千円 海洋文化拠点施設の実現化に向けた調査検討の実施</li> <li>2 海洋文化拠点形成普及啓発事業 <b>新規</b> 2,000千円 産学関係者と連携した海洋関連普及啓発イベントの実施 ・実施会場 日の出マリンターミナル2階、日の出埠頭 ・実施時期 10月中旬（予定）</li> <li>3 海洋文化拠点形成海外調査事業 4,569千円 海洋研究、産業等を核としたまちづくりを進める海外先進都市への視察の実施 ・視察先 アメリカ・サンディエゴ</li> </ol>
------	---

#### 海洋文化拠点形成に向けた3つの視点と取組



世界とつながる研究や産業を育て、発信ができる  
「海洋文化拠点」の実現  
～「海洋国家日本のゲートウェイ・シティ」へ！～

## 2 文化都市 ②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

### 清水港客船誘致委員会負担金

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	31,900				31,900
前年度予算額	31,500				31,500

目的	「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された清水港に客船や帆船を誘致することにより、賑わいを創出し市民が憩い親しめる港づくりを推進する。
----	--



事業概要	<p>「清水港客船誘致委員会」が実施する誘致活動、寄港歓迎行事及び企画事業等により、清水港の賑わいを創出する。</p> <p>○平成29年度外国客船寄港予定（※天候等により変更の可能性あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「クリスタル・シンフォニー」4/12</li> <li>・「ドーン・プリンセス」4/16 初寄港</li> <li>・「ダイヤモンド・プリンセス」4/19、8/19、9/30、11/20</li> <li>・「セレブリティ・ミレニアム」4/21、9/25、10/7</li> <li>・「シルバー・シャドー」5/2、9/23</li> <li>・「シーボーン・ソジャーン」5/7 初寄港</li> <li>・「フォーレンダム」10/14</li> <li>・「アムステルダム」10/17</li> <li>・その他国内客船・帆船</li> </ul>
------	---



H28.7/18、8/16、8/30  
「ダイヤモンド・プリンセス」寄港  
清水港史上最大の客船 全長290m 115,875t



H28.10/5  
「シルバー・シャドー」初寄港  
世界最高水準の客船



マルシェ



お見送り 園児の踊り



お見送り 演奏



花火打ち上げ



## 2 文化都市 ②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

清水都心ウォーターフロント活性化推進事業  
(清水港線跡遊歩道魅力創出事業等)

都市局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	16,100				16,100
前年度予算額	40,437		20,200		20,237

目的	清水都心のにぎわい創出に向け、「みなと」と「まち」が一体となった清水都心ウォーターフロントの活性化を図る。
----	---



事業概要	<p>1 ハード整備 <span style="float: right;">11,000千円</span>                  ○清水港線跡遊歩道魅力創出事業                  江尻と日の出をつなぐ歩行者動線の魅力向上に向け、                  沿道スポット設計等の実施</p>
	<p>2 ソフト事業 <span style="float: right;">5,100千円</span>                  ①ウォーターフロント地区都市デザイン推進事業                  開発推進会議の運営支援及び都市デザイン検討</p> <p>②清水都心ウォーターフロント交通環境改善策に関する                  市民意識醸成</p> <p>(期待される効果)                  清水都心ウォーターフロントの賑わい創出による地域活性化                  官民関係者が連携し、臨港地区内の都市的土地利用転換を戦略                  的に推進することにより、清水都心地区は、ウォーターフロント                  としての特色を活かした賑わい創出による地域活性化を目指す。</p>



清水都心地区の将来イメージ



清水港線跡遊歩道魅力創出事業(イメージ)

## 2 文化都市 ②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

### 清水都心ウォーターフロント活性化推進事業

(フリトラ市、日の出オープンカフェ等の実施、日の出埠頭岸壁一部開放事業)

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	13,200				13,200
前年度予算額	17,381				17,381

目的	清水都心ウォーターフロントにおいて賑わい創出・回遊性向上のための事業を実施し、地域経済の活性化を図る。
----	---

事業概要	<p>1 フリトラ市、日の出オープンカフェ等の実施 11,000千円 清水港線跡遊歩道等でイベントを行い回遊性向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○清水フリトラ市 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 毎月第2日曜日(年12回) 午前8時～正午</li> <li>・場所 清水港線跡遊歩道</li> </ul> </li> <li>○日の出オープンカフェ <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数 年15回(客船寄港時)</li> <li>・場所 日の出緑地エリア(船溜まり)</li> </ul> </li> <li>○灯り道 <ul style="list-style-type: none"> <li>・清水港線跡遊歩道のライトアップ</li> <li>・時期：8月～翌3月</li> </ul> </li> </ul> <p>2 日の出埠頭岸壁一部開放事業 2,200千円 日の出埠頭に市民が憩える親水空間をつくり、賑わいを創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○一般開放</li> <li>○釣り開放</li> </ul>
------	---

#### 1 清水フリトラ市、日の出オープンカフェ等の実施



清水フリトラ市(清水港線跡遊歩道)



灯り道(清水港線跡遊歩道)

#### 2 日の出埠頭岸壁一部開放事業



## 2 文化都市 ②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【拡充】

### 客船歓迎事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (45/100)	市債	その他	
当初予算額	3,840	1,728			2,112
前年度予算額	2,124				2,124

目的	<p>客船の寄港を市として歓迎する。そのために、港と交通結節点を結ぶシャトルバスを運行し、乗船客・乗組員の満足度向上に努め、更なる寄港数の増加につなげる。</p> <p>加えて、乗船客・乗組員を静岡・清水両中心市街地に誘導することで、消費を喚起し地域経済の活性化を図る。</p>
----	---

事業概要	<p>港と清水区内の交通結節点を結ぶルートで運行するシャトルバスの運行により、回遊性を向上させ経済波及効果を拡大する。</p> <p>○実施時期 客船寄港中（4回→8回）<b>拡充</b></p> <p>○運航間隔 10分から15分間隔</p> <p>○乗車代 無料</p>
------	---



日の出埠頭



清水駅前乗降所



シャトルバス運行経路(平成28年度参考)



## 2 文化都市 ②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【新規】

### 新清水庁舎あり方検討事業

企画局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	19,000				19,000
前年度予算額					

目的	JR清水駅周辺のまちづくりにおける、市庁舎のあり方、施設に求められる機能、役割を整理・検討し、新庁舎の「基本構想」を策定する。
----	---

事業概要	<p>清水区におけるまちづくりが、海と港を中心にして栄えてきた歴史があることを踏まえ、災害に強く、まちづくりの中核を担う施設に求められる機能と役割を検討する。検討にあたっては、外部有識者や市民公募委員などから組織される専門の検討委員会を設立して、市民との対話を重視しながら進めていく。</p> <p>その上で、新庁舎のあり方について基本的な考え方と方針を示した「基本構想」を策定する。</p> <p>【基本構想で定める庁舎のあり方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新庁舎に求められる機能、役割、規模</li> <li>○災害リスクへの対応</li> <li>○想定事業費・事業手法</li> <li>○全体スケジュール</li> </ul>
------	---



清水都心地区の中核を担う庁舎（イメージ）



まちとみなとを望むフロア（イメージ）



清水みなとの美しい景観と調和した開放感のあるエントランス（イメージ）

## 2 文化都市 ②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

### 清水駅周辺地区まちづくり活動（リノベーション）支援事業

都市局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	7,141				7,141
前年度予算額	5,000				5,000

目的	「歩いて楽しめる都市空間の創造」の実現や中心市街地活性化基本計画の推進を図るため、「リノベーションまちづくり」による、民間が地域の遊休不動産を活用し、エリアの魅力を高める活動を支援する。
----	---



事業概要	<p>○事業内容 清水中心市街地における賑い創出や活性化を図ることを目的に、空地・空家、空店舗等の「遊休不動産」の再生を図るために、リノベーションまちづくりを実施する。</p> <p>○事業期間 平成27～30年度</p> <p>○平成29年度事業内容 リノベーションスクール開催 ほか</p> <p>(期待される効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清水中心市街地の賑わい創出</li> <li>・民間による自立的な組織の設立と運営の実現</li> <li>・駅周辺地区のまちづくりへの機運の高揚</li> <li>・まちづくり組織間の連携強化</li> </ul>
------	---

### リノベーションまちづくり事業



- ・遊休不動産の資源調達
- ・遊休不動産利活用方策の作成



事業化

### ＜リノベーション物件のビフォー&アフター＞：北九州市の事例

オフィス(事務所)として生まれ変わった物件			
和風レストランとして生まれ変わった物件			



## 2 文化都市 ②清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

【新規】

### 日の出センター空調設備改修事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	200,000		150,000		50,000
前年度予算額					

目的	老朽化した空調設備の改修により日の出センターの利活用を促進し、清水港ウォーターフロントの活性化の拠点施設として日の出地区の賑わいを創出する。
----	--

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業内容 空調設備の改修 2基</li> <li>○改修期間 平成29年4月～7月</li> <li>○供用開始 平成29年8月（予定）</li> </ul>
------	---



港湾会館清水日の出センター



多目的ホール利用風景

#### 改修設備



冷却装置



室外機

## 2 文化都市 ② 清水港ウォーターフロントの活性化と整備促進

### 清水港海づり公園代替施設整備事業

経済局

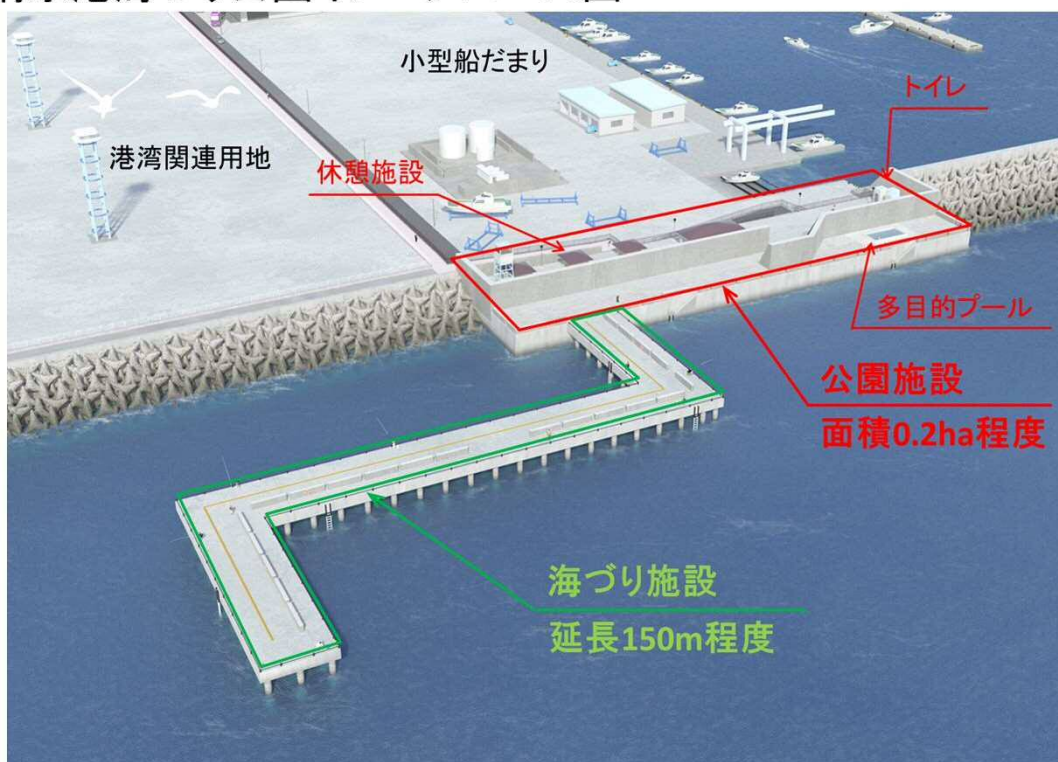
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	30,000			30,000	
前年度予算額	3,000				3,000

目的	清水港海づり公園を再建し市民へ水辺の憩いの場を提供することで新たな賑わい空間を創造し、清水港全体の活性化を推進する。
----	--

事業概要	<p>○実施内容</p> <p>①基本設計</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 棧橋の基本設計</li> <li>・ 棧橋部の施工手順検討</li> <li>・ 公園施設の基本計画</li> </ul> <p>②土質調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海上ボーリング</li> <li>・ 土質試験</li> </ul> <p>○建設予定地 新興津地区</p> <p>○規模 海づり施設 150m 公園施設 0.2ha</p> <p>○年間計画入場者数 2万人</p> <p>○供用開始 平成30年代半ば</p>
------	---

### 清水港海づり公園イメージパース図



### 3次総 重点プロジェクトの主な事業 一覧表

2 文化都市	人々が訪れてみたいと憧れを抱く個性あるまちづくりの推進
2-③	「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまへの振興

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
「まちは劇場」の推進									
1	観光交流文化局 総務局	文化振興課 広報課	拡充	「まちは劇場」プロジェクト推進事業 ・パフォーミングアーツ事業 ・★東静岡アートパーク事業 ・オーケストラ事業 ・広報事業(市民向けイベントニュースの発行等)	ソフト	64,700	⑤「まちは劇場」	74	45 64
2	企画局	企画課	継続	★東静岡「アート&スポーツ/ヒロバ」開設・運営 事業	ソフト	59,000	③教育文化	55	48
3	観光交流文化局 経済局	観光交流課 商業労政課	拡充	賑わい創出イベント助成 (大道芸ワールドカップ、★富士山コスプレ世界大会)	ソフト	100,180	⑤「まちは劇場」	75	60 89
4	観光交流文化局	スポーツ交流課 (スポーツ振興課)	拡充	★清水エスパルス応援事業	ソフト	14,500	⑤「まちは劇場」	101	65
5	経済局	産業政策課	継続	★CGC(文化・クリエイティブ産業振興センター)管理 運営事業	ソフト	79,881	⑤「まちは劇場」	76	85
6	経済局	産業政策課	継続	★世界にはばたくクリエイター支援事業費助成	ソフト	1,100	⑤「まちは劇場」	76	86
7	経済局	産業振興課	継続	★東静岡ホビーパークプロジェクト推進事業	ソフト	2,000	⑤「まちは劇場」	56	87
8	観光交流文化局	スポーツ交流課 (スポーツ振興課)	拡充	★野球を活かしたまちづくり推進事業	ソフト	7,554	⑤「まちは劇場」	102	66
9	都市局	市街地整備課	継続	★呉服町通線(紺屋町地区)道路整備事業	ハード	34,300	⑤「まちは劇場」	141	102
10	都市局	都市計画課	新規	★静岡・清水都心地区魅力(まちは劇場)空間創 出事業	ソフト	13,000	⑤「まちは劇場」	142	99
11	都市局	都市計画課	継続	★静岡都心地区交通適正化事業	ソフト	10,000	⑤「まちは劇場」	143	99
「オクシズ」地域おこし条例に基づく地域活性化									
12	経済局	中山間地振興課	拡充	★南アルプス周辺登山道整備事業	ハード	110,000		179	98
13	経済局	中山間地振興課	継続	農山村振興施設管理事業 (おもてなし環境整備事業)	ハード	26,500		-	97
14	経済局	中山間地振興課	拡充	★地域おこし協力隊配置事業	ソフト	29,976		77	98
15	経済局	中山間地振興課	拡充	オクシズプロモーション事業	ソフト	9,000		78	97
16	経済局	中山間地振興課	継続	オクシズスポーツツーリズム促進事業費助成	ソフト	3,500		-	98
17	経済局	中山間地振興課	継続	★オクシズ在来作物活用事業	ソフト	5,000		-	96
「しずまえ」鮮魚の普及・振興									
18	経済局	水産漁港課	拡充	しずまえ鮮魚普及事業	ソフト	10,037		79	94
19	経済局	水産漁港課	継続	藻場育成環境調査事業	ソフト	14,475		-	94

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
茶どころ日本一計画の推進									
20	経済局	農業政策課	拡充	「お茶のまち静岡市」推進事業	ソフト	19,586		80	92
21	経済局	農業政策課	新規	特産茶戦略的輸出支援事業	ソフト	12,050		81	92
22	経済局	農業政策課	継続	茶園地再編対策事業費助成	ソフト	14,000		—	92
その他									
23	観光交流文化局	観光交流課	継続	「シズカン」プロジェクト推進事業	ソフト	8,414		—	60
24	観光交流文化局	MICE・国際課	継続	地域資源(伝統芸能芸妓)ブランディング推進事業	ソフト	2,000		—	59
25	観光交流文化局	MICE・国際課	継続	伝統芸能振興事業費助成	ソフト	5,000		—	59
26	経済局	中山間地振興課	継続	森林認証促進事業	ソフト	3,000		—	96
計						658,753			

★印は他の重点プロジェクトにも位置付けています

平成28年度当初予算額 731,464





## 2 文化都市 ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまえの振興

【拡充】

「まちは劇場」プロジェクト推進事業

観光交流文化局・総務局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	64,700				64,700
前年度予算額	50,770				50,770

目的	本市の地域資源である文化芸術等の持つ創造性を活かした取り組みにより、交流人口の増加、地域経済の活性化に資することを目的とする。
----	---

事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>まちは劇場プロジェクト パフォーミングアーツ事業 10,000千円                      ・概要 駿府城公園及び周辺中心市街地で演劇・ダンスを中心とした文化芸術イベントの実施                      ・会場 駿府城公園及び周辺中心市街地</li> <li>まちは劇場プロジェクト 東静岡アートパーク事業 10,000千円                      ・概要 教育機関との連携による野外での現代アートイベント（展覧会等）の実施                      ・会場 東静岡「アート&amp;スポーツ／ヒロバ」</li> <li>まちは劇場プロジェクト オーケストラ事業 34,700千円                      ・概要 ①まちかどコンサート（年36回→年48回） <b>拡充</b>                      ②学校訪問コンサート                      ③親子コンサート（年2回→年4回） <b>拡充</b>                      ・会場 ①市内オープンスペース ほか                      ②市内小中学校                      ③静岡市民文化会館 ほか</li> <li>まちは劇場プロジェクト 広報事業 <b>新規</b> 10,000千円                      ・概要 「まちは劇場プロジェクト」の各種イベントの市民向けイベントニュースの発行等</li> </ol>
------	---

H28 東静岡アートパーク事業  
「めぐりアート静岡」(11/1～20)



H28 オーケストラ事業  
「まちかどコンサート」



H28 パフォーミングアーツ事業  
「ストレンジシード」(5/3～5)





## 2 文化都市 ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまへの振興

【拡充】

賑わい創出イベント助成  
(大道芸ワールドカップ、富士山コスプレ世界大会)

観光交流文化局・経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	100,180				100,180
前年度予算額	103,180				103,180

目的	あらゆる分野のパフォーミングアーツ（身体表現による芸術）を披露する大道芸ワールドカップ、コスプレイヤーが集結する富士山コスプレ世界大会を通じて、本市の文化的な魅力を増進させるとともに、国内外から多くの人々が訪れ、活発な交流が行われるまちの実現を目指す。
----	--

事業概要	<p>1 大道芸ワールドカップin静岡2017 <span style="float: right;">95,180千円</span>          ○会期：平成29年11月2日（木）～5日（日）          ○会場：駿府城公園、市街地各所          ○内容：ワールドカップチャンピオンの選出、各演技ポイントでのパフォーマンス等          （平成29年度拡充内容）          ・ジャパンカップの開催</p> <p>2 第5回富士山コスプレ世界大会 <span style="float: right;">5,000千円</span>          ○会期：平成29年11月18日（土）、19日（日）          ○会場：清水駅前銀座商店街 他          ○内容：コスプレイヤーによるランウェイパフォーマンス等          （平成29年度拡充内容） <b>拡充</b>          ・イベント内容強化（声優・有名コスプレイヤー等イベントゲストの招致、コスプレイヤー交流会等）          ・PR強化（首都圏へのPR活動、WEBを利用した情報発信の充実等）          ・おもてなし強化（マナー啓発活動、多言語案内板の設置等）</p>
------	---

(25周年特別企画 Clown×Clown×Clown)



大道芸ワールドカップ



富士山コスプレ世界大会



(2016年チャンピオン リ・ウェイ)



(第4回大会の様子)

●文化的な魅力の増進  
●活発な交流が行われるまちづくり

## 2 文化都市 ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまえの振興

CCC（文化・クリエイティブ産業振興センター）管理運営事業  
世界にはばたくクリエイター支援事業費助成

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	80,981			1,533	79,448
前年度予算額	83,368			1,533	81,835

目的	静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター（CCC）を拠点として、産業の振興を図るとともに、「まちは劇場」プロジェクトと連携した販わいづくりを進める。
----	---



事業概要	<p>文化・クリエイティブ産業の振興と、「まちは劇場」プロジェクトと連携した販わいの創出を図る事業を実施</p> <p>1 CCC（文化・クリエイティブ産業振興センター）管理運営事業 79,881千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新ものづくりプロジェクト（メーカー、バイヤー、クリエイターによる新商品の開発）</li> <li>○「まちは劇場」プロジェクトと連動したデザインフェスティバル等の実施</li> <li>○展示会、セミナーの実施</li> </ul> <p>2 世界にはばたくクリエイター支援事業費助成 1,100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○クリエイターの見本市出展や海外創作活動に対する支援事業</li> </ul>
------	--



## 2 文化都市 ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまえの振興

**【拡充】**

### 地域おこし協力隊配置事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	29,976				29,976
前年度予算額	23,982				23,982

目的	3大都市圏の住民等を地域おこし協力隊員としてオクシズに受け入れ、地域の活性化を支援するとともに定住・定着を図る。
----	--

事業概要	1 募集事業・受入体制整備 6,000千円 募集広告、情報発信、隊員用住居の整備
	2 地域おこし活動支援事業 23,976千円 地域住民等と連携した地域おこし協力隊活動への支援
	<p>○平成29年度新規配置隊員（予定） <b>拡充</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数 2名</li> <li>・配置地区 大川地区（1名） ほか1地区</li> </ul> <p>○既配置隊員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数 5名</li> <li>・配置地区 井川地区（3名）、玉川地区（1名）、清沢地区（1名）</li> </ul>

**静岡市の山村地域で地域おこし活動しませんか?**

### 地域おこし協力隊募集

静岡市は、本市のおおよそ中心に位置し、おおよそ13,000人の山が広がる麓アスから、南は水深2,500mの駿河湾まで、南北に亘る山脈に囲まれた自然豊かな地域です。今、地域おこし協力隊を募集する地域はその山脈を軸とした中山間地域に広がる地域です。

南アルプスエコノミーの観光地域に指定されている「井川地区」、農産物加工販売所やワイスキー工場が設置され盛り上がりを見せている「玉川地区」、レモンを主とした果樹産品で地域活性化に取り組んでいる「清沢地区」の3地区で、地域の暮らしと協力してその魅力を発信し、地域おこしを行っていただく隊員を募集します。

募集地区	奥区(井川地区、玉川地区、清沢地区)
募集人数	各1名
報酬	20万8,000円/月(雇用関係なし)
住居	受入地域が用意(無料)
募集時期	地区ごと開始時期が異なるため要問合せ
その他	採用条件、応募方法は問合せ先まで

お問い合わせ  
静岡市 経済局 農林水産部 中山間地域振興課 企画係 / TEL.054-294-8805 FAX.054-278-3905

募集広告



共同募集イベントの様子（東京都）



※ 特別交付税措置の対象として、原則として、転入地の地方自治体は、隊員がこれまで一定期間(2年以上)地域おこし協力隊として活動し、かつ、解雇から1年以内であることを解雇状等により確認できた場合に限るものとする。



## 2 文化都市 ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまえの振興

【拡充】

### オクシズプロモーション事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	9,000				9,000
前年度予算額	7,000				7,000

目的	オクシズの魅力発信事業を行い、交流人口及び定住人口の増加を図る。
----	----------------------------------

事業概要	<p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オクシズホームページによる情報発信</li> <li>・新東名高速道路を活用したオクシズPR（民間業者と連携）</li> <li>・オクシズガイドマップなどの配布や雑誌等への広告 配布部数 25,000部</li> <li>・県外イベントへの出展によるPR強化 <b>新規</b> 出展イベント 夏山フェスタ（名古屋市） 実施時期 平成29年8月（予定）</li> <li>・オクシズサミットの開催 <b>新規</b> 開催場所 浅間神社 実施時期 平成29年8月（予定）</li> </ul>
------	--



オクシズホームページによる情報発信



オクシズ・しずまえ祭（静岡SA）



フリーペーパーでのオクシズ特集



出張足湯による市営温泉PR

## 2 文化都市 ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまえの振興

【拡充】

### しずまえ鮮魚普及事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	10,037				10,037
前年度予算額	7,330				7,330

目的	しずまえで水揚げされる水産物等の普及を通して、しずまえを地域ブランドとして確立し、本市食文化の全国への発信と水産業を初めとする地域の活性化を図る。また、市外に向けては、駿河湾中西部4市1町が連携して、観光客の誘致を図る。
----	--

事業概要	<p>「しずまえ」への誘客、「しずまえ」の水産物等の消費拡大のため、各種事業を実施する。</p> <p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しずまえレシピコンクールの開催（テーマ食材：冬の魚）</li> <li>・しずまえ おさかな処マップ（web版）の更新 <b>拡充</b></li> <li>・しずまえ新聞・しずまえ情報紙の発行 <b>拡充</b></li> <li>・しずまえ祭りの開催</li> <li>・水産物等へのしずまえシールの貼付 <b>新規</b></li> <li>・アンテナレストランでのPR <b>新規</b></li> <li>・東京・愛知・山梨観光事業者招待ツアー <b>新規</b></li> <li>・フードデックスジャパンへの出展 <b>新規</b></li> </ul>
------	--



しずまえレシピコンクール



(イメージ)おさかな処マップweb



しずまえシール



アンテナレストラン(東京)



(イメージ)観光事業者ツアー



フードデックスジャパン2016



## 2 文化都市 ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまえの振興

【拡充】

### 「お茶のまち静岡市」推進事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	19,586				19,586
前年度予算額	3,844				3,844

目的	「お茶のまち静岡市」として積極的な情報発信を市内外に展開し、「お茶のまち静岡市」としてのブランド力の強化と「静岡市のお茶」の需要拡大を図る。
----	--

事業概要	<p>1 JR静岡駅情報発信事業 <b>拡充</b> 4,063千円 JR静岡駅構内での横断幕の掲示に加え、「お茶のまち静岡市」イメージデザインラッピングにより「お茶のまち」としてのイメージを強化する。</p> <p>2 お茶ツーリズム推進事業 1,000千円 来静者等の受入れに積極的な茶農家・茶商等を対象とした講習会の開催と「お茶ツーリズムガイドブック」を制作する。</p> <p>3 ラッピングタクシー導入助成 <b>拡充</b> 9,523千円 「お茶のまち静岡市」ラッピングUDタクシーの導入を、乗務員講習の実施と合わせ計画的に進めることにより、「お茶のまち」としてのイメージを強化する。 (ラッピングタクシー助成 1台→9台(うちUDタクシー8台))</p> <p>4 首都圏プロモーション事業 <b>新規</b> 5,000千円 首都圏における「お茶のまち静岡市」の認知度を高め、「静岡市のお茶」の販路拡大を図るため、「お茶のまち」として有する様々な資源を活用したプロモーションを実施する。</p>
------	--

### 「静岡市茶どころ日本一計画」

将来像 世界中のだれもがあこがれるお茶のまち～幸せな笑顔で満ちあふれた産業文化創造都市～

### 「お茶のまち静岡市」のブランディング

#### イメージ戦略

#### ◆JR静岡駅からの情報発信



横断幕の掲示: 駅北口階段

#### ◆お茶ツーリズムによる誘客



#### ◆「お茶のまち静岡市」ラッピングタクシーの増車



#### ◆「お茶のまち静岡市」首都圏におけるプロモーション



## 2 文化都市 ③「まちは劇場」の推進とオクシズ・しずまえの振興

【新規】

### 特産茶戦略的輸出支援事業

経済局

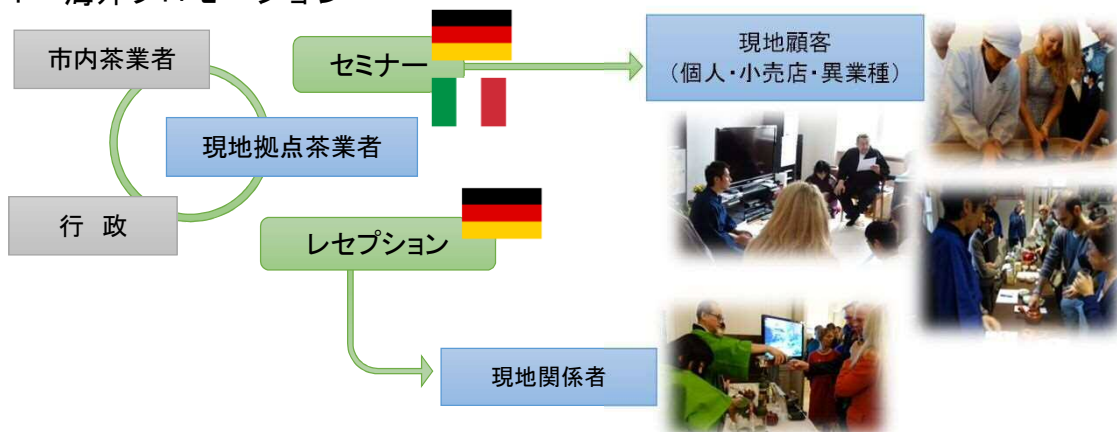
(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	12,050			4,450	7,600
前年度予算額					

目的	欧州の拠点となる流通ルートなどへの積極的なアプローチを継続することで、海外における「静岡市のお茶」の認知度アップと販路拡大を図る。
----	---

事業概要	<p>1 海外プロモーション（ミラノ、ベルリン） 7,550千円 現地で「静岡市のお茶」を取り扱う茶事業者との協働により、「静岡市のお茶」の関心度アップと販路拡大を目的としたプロモーション（セミナー・レセプション）を官民一体で実施する。</p> <p>2 関係者等の招聘 4,500千円 ミラノ及びその周辺地域に対し「静岡市のお茶」の情報発信や取扱いに期待を持てる関係者を招聘し、「お茶のまち静岡市」の魅力を直接体験していただく。</p>
------	---

### 1 海外プロモーション



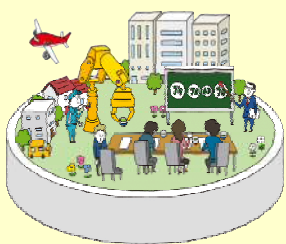
### 2 関係者招聘



# 中枢都市

## <プロジェクトの目標>

住む人には**愛着と誇り**が生まれ訪れる人は**憧れ**を抱き**世界中から**多くの人が集まるまちづくりの推進



## <成果目標>

「これからも静岡市に住み続けたい」と思っている市民の割合(市民意識調査)

そう思う 92%(H27) → **95%(H34)**

「求心力が強く、世界中から人が集まるまち」だと思っている市民の割合(市民意識調査)

そう思う 20%(H26) → **70%(H34)**

## ①首都圏等からの移住・定住の促進

企画局、保健福祉長寿局、経済局、都市局、教育局

### 実現すべき将来像

○平成37年(2025年)の総人口70万人の維持に向け、「社会減」を「社会増」へ。

### 課題と対応策

首都圏からの移住定住の促進については、静岡市移住支援センターの相談件数が前年比**1.8倍**で推移し、移住者も着々と増えるなど、着実に成果が出てきている。一方、より移住を促進させるためには、情報発信の強化や静岡市での暮らしを体験できる機会の提供、受け入れ体制の強化が課題となっている。

平成29年度は、お試し住宅の設置や移住者受け入れ体制づくりに取り組む。また、局長会議において、人口に関する分析結果を報告、共有しているが、各局が分析結果に基づいた取組の立案につなげていく必要がある。さらに、産官学金労言からなる創生推進会議の委員から、人口増などの成果に直接結びつく事業及びKPIを提案をいただき、事業化していく。

### 平成29年度の取組

○平成29年度は、静岡市での暮らしを体験できる機会の提供を目指し、「いつかは静岡」お試し体験移住プログラム事業に取り組むほか、移住者に寄り添い、移住に関する様々な面においてサポートを実施する移住コンシェルジュを配置するなど、本市への移住の受け皿を整備していく。

○地域おこし協力隊の新規隊員をオクシズ2地区にそれぞれ1名配置する。

○奨学金貸付事業については、平成29年度から新たに給付型奨学金との併給を可能とする。

○創生推進会議の委員による提案を事業化していく。

#### 静岡暮らしへの機会の創出



「いつかは静岡」お試し体験移住プログラム事業(企画局)【1,945千円】



高校生、短大生、大学生に対する奨学金貸付事業(教育局)【52,920千円】

#### 移住促進に向けた支援策の推進



地域おこし協力隊配置事業(経済局)【29,976千円】



## ②MICEの推進等による交流人口の拡大

### 観光交流文化局、総務局、経済局、都市局

#### 実現すべき将来像

○富士山世界遺産登録や平成29年中部横断自動車の開通、東京オリンピック・ラグビーワールドカップ開催などの機会と、本市の世界に誇る地域資源を結びつけることで、本市の魅力発信と戦略的なMICEの誘致による交流人口の増大を果たす。

#### 課題と対応策

市内宿泊数は増加傾向にあり、特に外国人観光客は急激に増加しているが、本市の認知度向上やMICEの誘致数などに課題がある。

そこで、2020年東京オリパラに向けた日本への関心の高まりを捉え、本市の魅力発信、MICE誘致における競争力向上に取り組む。

#### 平成29年度の取組

○MICEの誘致・開催の推進として、全国大会開催事業補助金を拡充する。

○誘客施設の整備として、日本平の集客機能の強化に向けた県市連携による山頂施設の整備と、市単独による展望回廊の整備に取り組む。

○オリパラなどの世界的イベントの活用として、オリパラの事前合宿誘致に向けて、各国競技団体等の求める合宿条件に柔軟に対応しながら、相手方との交渉を進める。

○広域連携による観光誘客の推進（地域連携DMO）として、新たに雇用するマーケティング主任者を中心にデータを収集・分析し、分析結果に基づき地域の実情に即した観光振興策の企画立案等を実施する。

#### MICE誘致・開催の推進



全国大会等開催費助成  
（観光交流文化局）【26,975千円】

#### 誘客施設の整備



日本平公園整備事業  
（都市局）【324,100千円】

#### オリンピック・パラリンピック等世界的イベントの活用



オリンピック・パラリンピック  
合宿等誘致事業  
（観光交流文化局）【32,812千円】

#### 広域連携による観光誘客の推進



静岡地域連携DMO推進事業  
（観光交流文化局）【55,000千円】

## ③戦略産業への支援・育成

### 経済局、総務局、都市局、建設局

#### 実現すべき将来像

○「本市の顔となる産業」が明確になり、第2次産業振興プランで掲げた目標（市内総生産額の4.1%増加、市内就業者数の維持）の達成

○大谷・小鹿地区を始めとした企業立地用地の確保

○経験やノウハウの蓄積により、戦略産業振興プラットフォームによる支援体制及び手法が確立し、支援企業の経営が好転

#### 課題と対応策

戦略産業への支援・育成については、本市をけん引する力を秘めた産業への支援・育成が課題となっていることから、「海洋・エネルギー産業」、「清水港・ロジスティクス産業」など、戦略産業の分野ごとに、戦略産業振興プラットフォームによる情報共有・支援体制の強化に取り組む。

#### 平成29年度の取組

○海洋産業クラスター創造事業については、企業と大学等研究機関との連携支援、セミナーによる人材育成及び事業化研究等を実施する

○開発実現化を目指す5ha以上の大規模な候補地1箇所を選定し、地権者意向調査や測量などの調査を実施する。

○大谷・小鹿地区については、先行整備エリアの恩田原・片山地区の土地区画整理事業に着手する。

○戦略産業振興プラットフォームの取組により、中小企業支援をすすめる。

○地元企業の人材確保のため、地元就職・Uターン就職の促進を強化するため、静岡商工会議所とともに、早い時期からの学生と企業の交流促進に取り組む。（再掲）

#### 戦略産業の推進



海洋産業クラスター創造事業  
（経済局）【77,904千円】



企業立地用地検討調査事業  
（経済局）【23,200千円】

#### 大谷・小鹿地区まちづくりの推進



大谷・小鹿地区まちづくり計画推進事業  
（都市局）【224,700千円】



### 3次総 重点プロジェクトの主な事業 一覧表

3 中枢都市	世界中から多くの人が集まる求心力の高いまちづくりの推進
3-①	首都圏等からの移住・定住の促進

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
首都圏等での情報発信									
1	企画局	企画課	継続	移住支援センター運営事業	ソフト	18,077		—	48
2	企画局	企画課	拡充	移住・定住・帰住者支援事業	ソフト	9,220		—	48
3	経済局	商業労政課	拡充	★就活よろず支援体制強化事業	ソフト	36,605		85	89
移住促進に向けた支援策の推進									
4	企画局	企画課	継続	新幹線通学費貸与事業	ソフト	84,540		86	48
5	教育局	学事課	拡充	★高校生、短大生、大学生に対する奨学金貸付事業	ソフト	52,920		87	119
6	経済局	中山間地振興課	拡充	★地域おこし協力隊配置事業	ソフト	29,976		77	98
7	経済局	中山間地振興課	継続	★中山間地移住促進事業	ソフト	11,258		—	96
8	経済局	中山間地振興課	新規	オクシズ農林漁家民宿開業助成	ソフト	1,200		88	97
9	子ども未来局	青少年育成課	新規	★結婚新生活支援事業費助成	ソフト	4,800		89	81
10	企画局	企画課	新規	「いつかは静岡」お試し体験移住プログラム事業	ソフト	1,945		90	48
11	企画局	企画課	新規	移住・定住コンシェルジュの配置	ソフト	3,000		91	48
その他									
12	企画局ほか	企画課ほか	新規	★中部5市2町広域連携事業 (圏域全体の経済成長のけん引)	ソフト	119,096		92	48 61
13	企画局ほか	企画課ほか	新規	★中部5市2町広域連携事業 (圏域全体の生活関連機能サービスの向上)	ハード ソフト	99,200		93	48 64
14	保健福祉長寿局	清水病院 病院総務課	継続	清水病院医学生修学資金貸与事業	ソフト	55,500		—	148
15	都市局	住宅政策課	継続	空き家情報バンク活用事業	ソフト	7,133		—	108
16	企画局	企画課	新規	地方創生推進に係る基礎調査等事業 (在宅勤務・起業支援等)	ソフト	3,000		—	48
17	企画局	企画課	拡充	地方創生推進事業	ソフト	1,757		—	48
計						539,227			

★印は他の重点プロジェクトにも位置付けています

平成28年度当初予算額 230,381

### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】

#### 就活よろず支援体制強化事業

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (1/2)	市債	その他	
当初予算額	36,605	18,100			18,505
前年度予算額	13,200				13,200

目的	地元就職並びに、UIターンを志す学生をはじめ、市内企業の情報が行き届いていない若年層に対する課題解決を図るため、学生向けの政策と企業向けの政策を両輪として取り組むことで支援体制を強化する。
----	--



事業概要	<p>1 学生向け支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○若者就活応援サイトしずまっちの構築 <b>新規</b> 10,000千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業カルテ情報に基づくオリジナルCMSの構築</li> <li>・就活サポートシステムに基づく相互交流機能の構築 等</li> </ul> </li> <li>○学生と企業の相互交流機会の創出 <b>拡充</b> 16,905千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・就活よろずサポーター事業（企業カルテ情報収集等）</li> <li>・静岡型リクルートカフェの開催</li> <li>・女子社員と女子学生のUIターン促進交流会の開催</li> <li>・インターシップ促進説明会の開催及び旅費等助成の実施</li> <li>・若者就活応援サイト「しずまっち」の保守管理</li> <li>・高校生ジュニアインターンシップ</li> <li>・保護者向け説明会</li> <li>・市内高校同窓会誌への広告出稿</li> </ul> </li> </ul> <p>2 企業向け支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○企業向け求人・採用力強化事業 <b>新規</b> 9,700千円             <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業向け求人・採用力強化セミナー等の一開催</li> <li>・企業求人・採用支援（実践機会の支援による強化・改善）</li> </ul> </li> </ul>
------	--



UIターン交流イベントの様子



就職等相談会の様子

### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

#### 新幹線通学費貸与事業

企画局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	84,540			400	84,140
前年度予算額	54,000				54,000

目的	<p>首都圏を主とした大学等への進学を機に、若者が生活の本拠地を移すと、そのまま首都圏で就職活動を行うという実態がある。一方、必要な情報が入れば、地元で就職したいというニーズもある。</p> <p>そこで、地元から新幹線通学する学生に対し、通学費の一部を貸与するとともに、地元企業に関する情報の提供を行うことで、地元就職を選択肢に入れてもらうことが本事業のねらいである。</p>
----	---



事業概要	<p>○対象者 静岡市内に居住し静岡県外の大学、大学院、短期大学、専修学校（専門課程）に通学する30歳未満の者。 ※修学期間の途中からの利用も可。</p> <p>○貸与額 1か月当たり、新幹線通学定期券の額の3分の1、もしくは、30,000円のいずれか低い額。</p> <p>○返還免除 卒業後、返還期間（貸与期間の2倍）に相当する期間、本市に居住し、市民税の所得割を完納した場合、返還減免。</p> <p>○事業期間 新規受付はH28～H31の4年間として、H31に見直し。その間に申請があった者は正規の修学期間については、H32以降も継続して支援する。</p> <p>○想定人数 312人（継続 132人 新規 180人）</p>
------	---



東京まで新幹線で60分



学生が利用するJR静岡駅

### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【拡充】

#### 高校生、短大生、大学生に対する奨学金貸付事業

教育局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	52,920			39,608	13,312
前年度予算額	50,196			39,350	10,846

目的	高校、短大（専修学校を含む）、大学及び大学院等に入学又は在学する学生等に学資を貸与して、市の発展に資する優秀な人材を育成する。
----	---



事業概要	<p>高校、短大、大学への進学を支援するとともに、地元就職・定住促進につながるよう制度を拡充          （入学時に給付する篤志奨学金 大学 10万円以内、高校5万円以内との併用を可能に拡充） <b>拡充</b></p> <p>奨学金の貸与制度</p> <p>○対象 保護者が市内に住所を有し、高校、短大、大学及び大学院等に入学または在学する学生等</p> <p>○貸与額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生 月額8千円</li> <li>・短大生 月額1万5千円</li> <li>・大学生等 月額2万円</li> </ul> <p>○返還免除制度          平成27年度以降に、新たに奨学金の貸与を受けた者の内、短大、大学等を卒業後、静岡市の市民税所得割を完納する等の条件を満たした場合、貸与した奨学金の一部（最高返還額の2分の1）を返還免除する。</p>
------	---

#### 返還免除制度

大学生で最高年額6万円、短大生で最高年額4万5千円が免除されます。

卒業後





### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【新規】

#### オクシズ農林漁家民宿開業助成

経済局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,200				1,200
前年度予算額					

目的	<p>農家民宿の開業を促進し、宿泊者に地域住民との情報交換の場及び中山間地域での生活を体験する場を提供することで、移住後の生活の心配要素を減少させ、移住者の増大させることを目的とする。また、農家民宿の開業により、生活基盤の脆弱な移住者の収入を増加させ、定着を図る。</p>
----	--



事業概要	<p>中山間地域内で農林漁家民宿の開業を希望する者に対し、開業に要する費用を補助する。</p> <p>○補助対象経費</p> <p>①農林漁家民宿の開業のための住宅改修費のうち、次に掲げる以外のもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根、外壁、外構の工事にかかる経費</li> <li>・客間、客利用箇所（共用箇所を含む）以外の内装及び設備工事にかかる経費</li> </ul> <p>②旅館業および飲食店の営業許可取得に必要な費用</p> <p>③広報に関する費用（チラシ・ホームページの作成費用）</p> <p>④火災報知器等、防災設備設置にかかる経費</p> <p>○補助率</p> <p>補助対象経費の8/10（限度額400千円）</p>
------	---



葵区玉川地区 農家民宿  
「しんやすすに」



清水区小島地区 農家民宿  
「ぬくもり園 ゆるり」

### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【新規】

#### 結婚新生活支援事業費助成

子ども未来局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金 (3/4)	市債	その他	
当初予算額	4,800	3,600			1,200
前年度予算額					

目的	新たに婚姻した低所得者世帯に対し、結婚に伴う新生活に係る費用（新居の住居費、引越し費用等）を助成することで、経済的負担を軽減する。
----	---



事業概要	<p>○対象となる世帯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規に婚姻届を提出した世帯</li> <li>・本市に住民票がある世帯</li> <li>・夫婦とも39歳以下</li> <li>・夫婦の所得の合計が340万円未満の世帯</li> </ul> <p>○補助対象となる経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規の住宅取得費用</li> <li>・新規の住宅賃借費用 (賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料)</li> <li>・結婚に伴う引越し費用</li> </ul> <p>○補助額</p> <p>上記の費用の合計で24万円を上限</p>
------	---



### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【新規】

#### 「いつかは静岡」お試し体験移住プログラム事業

企画局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	1,945			53	1,892
前年度予算額					

目的	移住希望者が、本市での暮らしを実際に体験できるよう、お試し住宅を整備するとともに、体験プログラムを合わせて提供することで、本市への移住へ繋げる。
----	--



事業概要	<p>1 お試し住宅の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○住まい             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「特定公共賃貸住宅(清水区船原)」の一部屋、</li> <li>・マンスリーマンション</li> </ul> </li> <li>○利用可能期間             <ul style="list-style-type: none"> <li>3泊4日～1か月(予定)</li> </ul> </li> <li>○対象者             <ul style="list-style-type: none"> <li>静岡市移住支援センター相談者 20組程度</li> </ul> </li> </ul> <p>2 体験プログラムの実施</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; background-color: #e0f2f1; margin-right: 10px;">お試し住宅</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">+</div> <div style="border: 2px dashed black; padding: 10px; background-color: #fce4ec;"> <p style="text-align: center;">体験プログラム例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援センターお試し利用</li> <li>静岡市案内ツアーへの参加                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家バンク見学ツアー</li> <li>・子ども園見学ツアー</li> <li>・自然体験ツアー ほか</li> </ul> </li> </ul> </div> </div>
------	---



お試し住宅 外観



お試し住宅 内装

### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【新規】

#### 移住・定住コンシェルジュの配置

企画局

(千円)

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	3,000				3,000
前年度予算額					

目的	「移住・定住コンシェルジュ」を配置し、移住者に寄り添い、移住に関する様々な面におけるサポートや地域自治会等との橋渡しを行うことで、本市への移住・定住を促進する。
----	--

事業概要	<p>配置人数 1名</p> <p>業務内容（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○情報発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブログ等での発信</li> <li>・移住セミナーや移住体験ツアーの企画等</li> </ul> </li> <li>○現地視察・体験移住への対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住希望者への相談対応</li> <li>・移住希望者への地域紹介・現地案内</li> <li>・物件（空き家含む）見学への随行</li> <li>・行政や地元自治会、NPO、企業等との連携</li> <li>・生活情報の提供（交通・病院・子育て情報等）</li> <li>・静岡市移住支援センターとの連絡調整</li> <li>・お試し住宅の運用</li> </ul> </li> <li>○移住後の各種相談 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活面の相談</li> <li>・移住者交流会の開催等</li> </ul> </li> </ul>
------	--





### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【新規】

中部5市2町広域連携事業（圏域全体の経済成長のけん引）

企画局ほか

（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	119,096				119,096
前年度予算額					

目的	中部5市2町それぞれが持つ、魅力ある地域資源を首都圏や海外に売り込むとともに、多様な産業の活性化を図ることで、圏域全体の経済成長、交流人口の拡大につなげる。
----	--



事業概要	1 静岡地域連携DMO推進事業【再掲】 55,000千円 中部5市2町圏域におけるマーケティング分析による観光事業戦略の企画立案、商品開発、プロモーション等の実施
	2 アンテナショップ開設事業【再掲】 5,000千円 首都圏における中部5市2町連携アンテナショップの出店予定地等の調査検討
	3 水産物を活用した産業活性化事業 2,707千円 連携による水産物を活用した産業活性化事業の実施
	4 大井川流域ニューツーリズム推進事業 29,000千円 高い集客力を持つSLやトーマス号などの運行を軸に、周辺の地域資源を活用し圏域内の回遊促進を図るため、連携イベントや中部5市2町プロモーション等を実施
	5 街道文化発信事業 12,000千円 東海道宿場イベントにおける連携イベントや中部5市2町プロモーション等の実施
	6 山の散策・ハイキングコース整備事業 3,000千円 静岡市と焼津市を結ぶハイキングコースである満観峰コースについて、より多くのハイカーに訪れてもらうための施設のあり方、ルートにおける休憩箇所等について調査し、必要な整備を実施
	7 海外展開・対日投資促進事業 12,389千円 ・海外に販路を有する貿易商社と中部5市2町圏域内企業の商談会開催 ・中国からの投資と中部5市2町圏域内企業のマッチングや情報収集や発信



SL



物産展の様子(水産物)

### 3 中枢都市 ①首都圏等からの移住・定住の促進

【新規】

中部5市2町広域連携事業（圏域全体の生活関連機能サービスの向上） 企画局ほか  
（千円）

	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
当初予算額	99,200				99,200
前年度予算額					

目的	中部5市2町の圏域全体の生活関連サービスの向上に資する取組を連携して実施することで、圏域全体の活力アップ、定住人口の増加につなげる。
----	--



事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大学連携事業【再掲】 25,600千円 大学と地域課題の解決に取り組むことのできる環境を整備し、地域課題の解決のための地域活動や5市2町の住民を対象とした講座などを実施</li> <li>2 しずおかエンジェルプロジェクト推進事業【再掲】 1,000千円 結婚を希望する男女の出会いのイベントとして中部5市2町を巡る婚活バスツアーや静岡男子と首都圏女子との婚活バスツアーの実施</li> <li>3 移住促進事業 2,100千円 移住フェア（ふるさと回帰フェア、JOINフェア）へ合同出展</li> <li>4 中部5市2町広域連携PR事業 3,500千円 中部5市2町連携中枢都市圏のPRの実施（ロゴマークの製作等）</li> <li>5 サイエンスキッズ育成事業 3,000千円 ・中部5市2町の児童、生徒を対象としたサイエンスショーの開催 ・中部5市2町連携ブース出展型サイエンスフェスティバルの開催</li> <li>6 JR駅前等賑わい創出事業 48,000千円 JR駅前等においてイルミネーション整備を含む賑わい創出イベントの実施</li> <li>7 都市間交通の利便性向上事業 16,000千円 バス利用者における利便性等の向上を目的とした特急静岡相良線のバス停上屋整備等の実施</li> </ol>
------	---



移住フェア



サイエンスショー

### 3次総 重点プロジェクトの主な事業 一覧表

3 中枢都市	世界中から多くの人が集まる求心力の高いまちづくりの推進
3-②	MICEの推進等による交流人口の拡大

No.	局名	課名	新規 拡充 継続	事業名	ハード ソフト	平成29年度 当初予算額 (千円)	5大構想	資料③ ページ	資料② ページ
戦略的な情報の発信									
1	総務局	広報課	継続	都市認知度向上事業	ソフト	20,203		—	46
MICE誘致・開催の推進									
2	都市局	公園整備課	継続	日本平公園整備事業	ハード	324,100		96	105
3	観光交流文化局	MICE・国際課	拡充	全国大会等開催費助成	ソフト	26,975		97	59
4	観光交流文化局	MICE・国際課	継続	MICE誘致キーパーソン訪問・招聘事業	ソフト	863		—	59
オリンピック・パラリンピック等世界的イベントの活用									
5	観光交流文化局	スポーツ振興課	継続	清水庵原球場第2期整備事業	ハード	151,000		—	65
6	観光交流文化局	スポーツ交流課 (スポーツ振興課)	拡充	オリンピック・パラリンピック合宿等誘致事業	ソフト	32,812		98	65
7	観光交流文化局	スポーツ交流課 (スポーツ振興課)	拡充	ラグビーワールドカップ合宿等誘致事業	ソフト	7,886		99	65
8	経済局	産業振興課	継続	東京オリンピック・パラリンピックメダルケース等提案事業	ソフト	2,637		—	88
多角的な連携による観光客誘致等の推進									
9	観光交流文化局	観光交流課	拡充	★静岡地域連携DMO推進事業	ソフト	55,000		100	61
10	観光交流文化局	MICE・国際課	新規	訪日教育旅行誘致促進補助金	ソフト	2,000		—	59
11	観光交流文化局	スポーツ交流課 (スポーツ振興課)	拡充	★清水エスパルス応援事業	ソフト	14,500	⑤「まちは劇場」	101	65
12	観光交流文化局	スポーツ交流課 (スポーツ振興課)	拡充	★野球を活かしたまちづくり推進事業	ソフト	7,554	⑤「まちは劇場」	102	66
その他									
13	財政局	財政課	継続	ふるさと寄附金受入推進事業	ソフト	168,334		—	50
14	経済局	商業労政課	新規	無料Wi-Fi整備及び情報発信ツール整備事業費助成	ソフト	29,600		103	89
15	総務局	ICT推進課	新規	公衆無線LAN事業	ソフト	2,500		—	46
16	経済局	商業労政課	継続	★中心市街地活性化事業費助成 (外国人向けマチナカお買い物マップ作成)	ソフト	4,000		—	90